京城日報

十六日夕刊

定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金五十五錢　三ヶ月分一圓六十錢　六ヶ月分三圓…
廣告料　…
發行所　京城大平通一丁目　合資會社 京城日報社
發行兼編輯人 …　印刷人 小川三之介
電話 … 振替 …

◎財政部、軍政局設置
南方派督軍の計畫

廣東督軍は軍費調達を目的とする臨時財政部及び軍政局を設置せんと考慮中なるが李烈鈞氏其他南方の頭目連多數此の計畫に贊成なり督軍陳炳焜氏は目下軍務に就かざるも將校全部に對し總司令部に出頭す可しと命令したり(廣東特電)

◎獨機又復英國を襲ふ
我銀行商店破壞=死傷者なし

倫敦來電に依れば獨逸飛行機は又復英國を襲擊し我が銀行商店も亦破壞されたるが幸ひにして死傷者なしと(東京電報)

◎英國軍需品工場爆破

英國藏相ボナー、ロー氏は下院に於て發表して曰くアシュトン、アンダーラインに於ける軍需品工場に爆發起り五十名即死し多數の負傷者を出せりと(倫敦電報)

◎議長と政友會
小川說優勢

政友會内に於ては衆議院議長として小川平吉氏說優勢を占むるも果して實現するや否や疑問也(東京電報)

◎紅葉館組維新會組織

無所屬團中の紅葉館組は十五日午後總會を開催維新會を組織する事となれるが會員四十三名なり(東京電報)

◎金久保少將檢閱

大邱步兵第四十旅團長陸軍少將金久保萬吉氏は十五日午後七時著列車にて釜山著十六日海雲臺方面に於ける釜山守備隊の戰鬪演習檢閱の爲め同地に赴き十七日釜山より齋藤大佐と共に晉州に向ふ筈なり(釜山特電)

◎齋藤聯隊長檢閱

大邱第八十聯隊長步兵大佐齋藤常三郎氏は第二期檢閱の爲め十五日午前十時四十分著列車にて釜山守備隊を檢閱し同夜一泊十六日は海雲臺方面に於ける釜山守備隊の戰鬪演習を檢閱し十七日午前發列車にて晉州に向ふ筈(釜山特電)

◇國會解散命令と江總理◇◇◇◇◇

伍廷芳の拒絕に依りて曩に述へる國會解散の命令は十二日夜步軍統領江朝宗氏(衛戍總督の如きもの)を假に國務總理に任命し僅かに其副署を得て之れを發するに至れり。寫眞は國務院印鑄局より發行せる命令の全文と新たに國務總理となれる江朝宗氏なり(北京)

◉命令◉

大總統令 代理國務總理外交總長伍廷芳呈請辭職伍廷芳准免本職 此令

大總統令 國務總理李經羲未到任以前特任江朝宗暫行代理 此令

大總統令 上年六月本大總統申令… 國會… 此令

中華民國六年六月十二日　國務總理江朝宗

◎川上理事等通過

東拓理事川上常郎代議士大內暢三同秘書池良一の三氏は十六日朝釜山通過東上せり(釜山特電)

◎今津技師歸鮮

朝鮮總督府中央試驗所技師今津明氏は十五日午後九時四十分入港連絡船高麗丸にて上陸同十一時發列車にて歸任の途に就けり(釜山特電)

◎政務總監張宴

山縣政務總監は十六日午後零時より ハリス、ウェルシュ、同夫人、スミス、同夫人、バンカー同夫人、ノーブル同夫人、ゲール同夫人、エビソン同夫人及び中與河、崔南牧師等諸氏を朝鮮ホテルに招待午餐會を催したり、總督府側よりは關屋學務局長、久水外事課長、上田視學官、遠藤秘書課長等列席したり

◎司獄會計會同(第四日)

裁判所監獄會計主任會同第四日は十六日午前九時より總督府第二會議室に開催出席者前日の如く直に日程に入り荻田總務局長の訓示ありて正午閉會したり

◎學校會計會同

十八日より總督府第二會議室に於て開催の筈なる官立學校會計主任會同の日程左の如し

十八日　午前諮問　午後質議及打合
十九日　午前諮問　午後質議及打合
二十日　午前注意　午後訓示

◎李太王御禮

李太王殿下は十六日午前十時李王職贊侍金春熙男を總督府に派し李王殿下が東上以來兩陛下より優渥なる御待遇を賜はり恐懼に堪へず謹むで御禮申上ぐる旨總督に傳達方を依囑せられたるより山縣政務總監は直ちに長谷川總督に宛て其の旨電報せり

◎李王御旅程

李王殿下の御旅程中東京御出發は二十日に變更せられたるより以下の御日程は御豫定と多少の相違を來せしも下關以後は以前の御旅程と何等變りなき旨其の筋より電報ありたり

◎秋山大將動靜

南鮮地方各部隊を檢閲中なる秋山軍司令官一行は十六日全州を發し群山に著したるが十七日木浦に向ひ一泊十八日午前六時半木浦出發同日午後八時五十分龍山驛著歸任の筈

大正六年度 朝鮮總督府 特別會計追加豫算

大正六年度朝鮮總督府追加豫算は中央に於て政府との交涉協定を了り十六日總督府に於て發表せり其の綱要並に金額表左の如し

●●●●●●朝鮮總督府追加豫算綱要●●●●●●

大正六年度豫算に不成立に終り前年度豫算を踏襲施行するに至りしを以て同豫算の範圍内に於て取捨按排實行豫算を編成せり、然れども該實行豫算は何れも前年度の豫算金額を超過し能はざるを以て既定計畫の進捗に伴ふ增設又は新規の計畫に屬する事業費の內緊要缺くべからざるもの等にして施行豫算の範圍内に於て支辨し能はざるものに對し茲に追加豫算を要求し以て豫算の計畫を遂行せんとするものなり

第一 朝鮮總督府特別會計

本會計の歳入追加豫算額は三百六萬四千百五圓、歳出追加豫算額は五百四十三萬七千九百九圓にして差引二百三十七萬三千八百四圓は實行豫算に於ける歳入過剩額を以て之に充つるの計畫なり

歳入追加豫算額三百六萬四千百五圓の內經常部に屬するもの七十八萬八千百四十二圓、臨時部に屬するもの二百二十七萬五千九百六十三圓にして此の追加を要する所以は經常部に在ては歳出事業費の追加に伴ふ收入見込額を計上し臨時部に在ては公債支辨に屬する事業費の新規追加に伴ふ公債募集受入を計上せしに由る

歳出追加豫算額五百四十三萬七千九百九圓の內經常部に屬するもの二百萬五千百七圓、臨時部に屬するもの三百四十三萬二千八百二圓なり

經常部歳出追加の主なるものは不動產登記令及び土地臺帳規則施行地增加に伴ふ經費並に事業の進展に伴ふ平壤鑛業所營林廠、遞信事業等の經費、公債利子及び豫備金の增加等にして其の他は概ね必要已むを得ざる既定經費の不足を補充するに過ぎず

臨時部歳出に於ては緊急已むを得ざるもの即ち道路修築港灣の改良維持及び設備平壤鑛業所及び鹽田の擴張林野の整理調查、京城及び仁川兩水道の連絡に要する事業費並に教育及び輕便鐵道等の補助增加等を追加計上せるのみなり

今本年度歳出追加豫算中新に施設せんとする事項の主なるものを擧ぐれば左の如し

▲第一期治道事業は本年度を以て其の大體を終了す可きも之れと同時に第二期治道事業として未成一二等道路修築の必要あり、總費額七百五十萬圓を本年度以降六箇年度に亙る繼續費とし既定の道路修築費に追加し其の本年度年割額六十七萬圓を計上せり

▲仁川港防波堤の築造及び航路幅員擴張等の必要あり、總費百七十五萬圓を本年度以降四箇年度に亙る繼續費とし既定の海關工事費に追加し其の本年度年割額三十五萬圓を計上せり

▲釜山棧橋の完成に伴ひ陸上設備の必要あり、總費額四十六萬圓を六、七兩年度の繼續費とし其の本年度年割額三十二萬圓を計上せり

▲京城水道擴張の爲め目下工事中なる漢江鐵橋下に水管を敷設して仁川水道と連絡の必要あり、其の工事費十三萬五千三百十九圓を計上せり

▲地方廳に於て林野整理調查を行ふの必要あり、其の經費九萬四千二百八十九圓を計上せり

▲帝國軍備の增大其の他に伴ふ石炭需要の激進に依り平壤鑛業所擴張の必要あり、總費額二百九十萬圓を本年度以降三箇年度に亙る繼續費とし其の本年度年割額百二十五萬五千九百六十三圓を計上せり

▲朝鮮官製鹽は未だ鮮內需要額の五分一を供給するに過ぎざる狀態なるを以て更に既設朱安天日製鹽田擴張の必要あり、其の工事費三十四萬四千二百二十一圓を計上せり

第二 朝鮮醫院及濟生院特別會計

本會計の歳出追加豫算額は五千五百二十七圓にして此の追加を要する所以は患者の增加に伴ふ醫務副手の傭員並修繕費の增加を要する等に由るものにして之れが財源は實行豫算に於ける歳入過剩額を以て之に充つるの計畫なり

▲本年度朝鮮總督府、朝鮮醫院、濟生院追加豫算金額表

一、朝鮮總督府特別會計追加豫算

科目	追加豫算額
歳入	
經常部	
[illegible]	七八八、一四二
官業及官有財產收入	六四、八三三
平壤鑛業所收入	三三六、九〇[illegible]
營林廠收入	四〇[illegible]、四一四
郵便電信及電話收入	一、五〇八
雜收入	一三、三一〇
臨時部	
公債募集金受入	二、二七五、九六三
歳入合計	三、〇六四、一〇五
歳出	
經常部	
總督府	一七、六七七
裁判所及監獄費	一四五、五六一
警務費	六〇〇、〇三一
地方廳費	五八、一九三
諸學校	二、一五
稅關	一〇、九一六
勸業模範場	五、一三
中央試驗所	二六八、〇〇一
平壤鑛業所	一、三三五
營林廠	二四三、五一五
遞信費	八四、一三七
修繕費	一七、五〇〇
一般會計繰入金	四八、九〇三
豫備金	五〇〇、〇〇〇
歳出經常部計	二、〇〇五、一〇七
臨時部	
勸業費	一八、二〇二
補助費	八九、七六六
教育補助費	六六、六〇〇
勸業補助費	六、一四〇
輕便鐵道補助費	一八、五〇八
營繕費	七、八〇〇
土木費	一、九二二、三二九
道路修築費	六七〇、〇〇〇
海關工事費	三五〇、〇〇〇
港津維持及び設備費	一七〇、〇〇〇
釜山港陸上設備費	三二〇、〇〇〇
京城水道擴張工事費	一三五、三一九
調查費	九四、二八九
林野調查費	九四、二八九
平壤鑛業所擴張費	一、二五五、九六三
鹽田築造費	三四四、二二一
歳出臨時部計	三、四三二、八〇二
歳出合計	五、四三七、九〇九

二、朝鮮醫院及濟生院特別會計追加豫算表

科目	追加豫算額
歳出	
經常部	
朝鮮醫院及濟生院	五、五二七
俸給	一二九
務費	三、九九六
療養及教育諸費	一、四〇二

◎國澤副總裁動靜

十五日夜入京したる滿鐵副總裁國澤新兵衛氏は久保庶務課長を從へ十六日午前十時總督府に山縣政務總監以下各部長官、局長等を訪問し其れより諸官衙其の他各方面を歷訪せり

▲鐵道局及本社訪問　總督府を訪問せる國澤滿鐵副總裁の一行は自動車を鐵道局に驅り各課長等と會談後一時辭去直ちに本社を訪問し階上階下を巡覽後ホテルに歸れり

◎田付公使訪總

十五日夜入京せる田付アルゼンチン公使は十六日午前十時總督府を訪問したり

◎小原長官視察

農商工部長官小原新三氏は金谷府尹の案內にて十六日朝獨立門外なる屠畜場及び京畿道恩賜授產製紙場を視察したり

◎川上理事福岡行

東拓理事川上常郎氏は福岡大學病院に入院中なる嚴父の病氣看護の爲め十五日午後七時五十分南大門驛發汽車にて福岡に向へり歸任期は未定なりと

◉外事課長張宴見合

久水外事課長は入京中なるハリス博士を初め在京外人宣教師及び牧師の一部を十六日官邸に招待の筈なりしも別項記載の如く政務總監張宴の事となりしより同氏官邸の午餐會は自然見合せとなれり

國澤副總裁は斯く語る

滿鐵副總裁國澤新兵衛氏の入京を開城に出迎へる鮮滿兩鐵道併合實現後の大立者たる副總裁に就一に關する要務を帶んで來引した氏に當面の問題を聞いても到底物になるまいとは思ふ、同車して行つた三才記者の口を欲しやうさする、然し要領を得るか得ないか始らく當つて見る丈けの事をなさんでは遙々開城くんだりまで出かけ記者の職責九奈何、小柄で肥つこく見ゆる溫厚の副總裁に對しウロく遊廻しに質して見た、曰く

今度私の朝鮮入りは見物だ、經理の委任を受くる鮮鐵の見物だらうつてイヤ單なる見物ですよ、十八日迄け京城に居る、それから先は入京して見ないとハッキリせぬ都合で元山まで行きたい考へです、ナニ併鐵問題の切迫して來た今日、漫然たる暑氣の烈しくなつた今日、朝鮮見物では濟まされんと云ふのか、暑くなつたらサッサと歸り升よ、ないし、到底問題の本體には觸れない。寧ろ云へないのであらう。で外の問題に話頭を移つて行く、朝鮮も旱魃らしいが滿洲の旱魃は實に酷い、ただでさへ水量の乏しい大連の水道は水源地たる河川の流れが細々となり大連市中の水貰めは憐れなものだ、目下水道は一日中僅に一時間しか通水せぬ、之れでも專用給水栓を引込んでゐる家はいくらか好いが、共用栓によりてゐる市民は、給水時間になると、押すな〳〵で水汲みに出かけ、甚しい人込みの間に定められた時間は猶豫なく經過し、まだ汲み出さぬ人を多く見ると云ふ調子である。從つて水は大變な價なもので米の磨ぎ汁も中々捨てずに使つてゐる。かうした旱水は滿鐵の列車運轉にも一時は支障を及ぼさうとしたが色々研究の結果、貨車に特種の裝置を施し、盛んに

▲旅順水道の淨水を大連驛に運び、それを使ふ事にしてゐるで大連驛●肥の水は色んな經費を要し一噸一圓五、六十錢に當り、石炭一噸と大差ない程費る、京城に行つて最も樂しみにしてゐるのは捻ぢをひねつてジャアと迸出する清水を見る事だ旱魃の鐵道營業に及ぼす惡影響はまだ今の所殆んどないと云つてよい、物も旅客も非常に多い、殊に浦鹽香吐の捌けがよくないため、輸送の途を大連に求むる物多く、出輸入貨物の增加け甚だしいもので、ある、支那の騷ぎ……どうも壁ずか大きくて實際は極めて小さい話らぬものだ、左樣假へて云へば若干の先きに火のついた燈芯を結びつけて振り廻すやうなものさ、此間から奉天など張作霖が出兵して省城の內外、鼎の湧く如き騷動を傳へられたけれど、事實の奉天は靜平無事でるけれど、ドコにそんな騷動があると云つた風だ、成程若干の兵力は天津方面に動かしたらしいけれど、支那鐵道の運輸は平常通りで一向變らぬのである、滿鐵の新二等車ですか、一部人士の希望があり、會社でも必要を認めて一等車に近い程の二等車を沙河口工場で新造中です唯材料に不足なものがあるため其の竣工期も遲れ結局も今の所判然せぬ、但し遠い事ではない、其の上は

▲現今の二等車をいくらか格を落して三等車とし、今の三等車で送りたいとも考へてゐる、又新二等車連絡に共に二等三等の乘車賃金に改定を加へるのは勿論であると云ふ、滿鐵部內の遞材久保庶務課長、手腕家として聞えた小日山長春驛長の兩氏が附いてゐるが、久保氏は鞍山站製鐵所の起工はしたが、此頃市街計畫完成し、貸下げをやつてゐるのは製鐵所の附屬地となる立山の方で、鞍山站市街は昨今計畫に係り、其の貸下期もまだ決定せぬと云つてゐた

□御眞影拜戴

羅南、會寧の步、騎、砲、工各科隊に御下賜相成りたる皇后陛下御眞影は過般開催せられたる團隊長會議に出席の各團隊長捧持して十一日午後七時清津に入港せる御用船琴平丸にて御到著、羅南の分は同團隊長捧持し自動車にて直に羅南に向ひ各隊將校及び同夫人等奉迎の裡に奉藏會寧工兵隊に御下賜の分は十一日清津憲兵分遣所に奉安十二日成田大隊長捧持の上會寧に向へり(淸津)

◎兩專門校茶話會

京城外國人の經營になる私立延禧專門學校及び私立セブランス聯合醫學專門學校にては這回總督府教育令による專門學校設立を認可せられたる爲め十五日午後五時より朝鮮ホテルにて祝賀の茶話會を開催せり來賓には渡邊高等法院長、松永道長官、關屋學務局長を始め總督府諸官竝に教育者の主なる者列席猶外人側及び鮮人側の宗教家等多數出席ありたり因に延禧專門學校は目下鍾路なる基督教青年會館に設けられたる商業の專門學校にして從來高等普通學校卒業程度の學生を收容せしが追て西大門外延禧面に校舍を建築し專ら文科、商科、農科等の教育を施すべしといふ

◎忘機吟社例會流會

六月例會は十七日に開催すべき筈なりしも會場の都合にて流會せり

◎警務總長來田期

總督府警務總長古海中將は十七日京城發鳥致院公州扶餘江景を經て二十二日午後十二時大田に來着憲兵分隊及警察の巡閲を爲し一泊の上二十三日午後五時五分發列車にて歸任の豫定(大田)

大田

▲年度經理檢查　京城軍經理部監督廣瀨正德氏は來る二十五日大田に來り大田步兵第七十九聯隊及び大田憲兵分隊の經理年度檢查をなすべく

▲淺田法院長巡視　淺田公州地方法院長は各支廳、憲兵分隊、警察署等事務視察の爲め十九日公州出發同日大田著二十、廿一の兩日大田を視察し廿二日大田發廿二日湖南線江景に向ひ同地一泊の上歸任の豫定

◎安東縣雜信

▲民團議長●安東民團行政委員會議長中野初太郎同議長代理近藤錦太郎の兩氏は十四日其筋へ辭表を提出せり▲地方主任更迭●滿鐵安東地方事務所主任島崎好直氏は長春地方事務所主任に轉任を命ぜられたるに依り十三日同地へ出發事務引繼を受けたる後十九日當地へ引返し家族引纏めの上赴任する筈なるが新任安東地方事務所主任小倉鐸二氏は來る二十日頃前任地長春より來任する由▲永田理事長●永田採木公司理事長は十三日安東新聞の新聞記者通信員を料亭太陽樓に請待して盛宴を張れり▲滿鮮遞送●滿鮮遞送株式會社は本年三月一日を以て創立滿十週年に相當せるに依り十六日午後七時より新義州鎮二緣新舘に於て十七日午後七時より安東縣スミレに於て兩地重なる官民無慮二百名を請待し盛大なる祝宴を催す由

人事消息

▲遠藤隆夫氏(總督府技師) 十六日朝退京
▲山縣榮藏氏(京都府技師) 同上
▲中島金四郎氏(久原社員) 同上
▲野坂良三郎氏(野坂商事主) 同上
▲小松綠氏夫妻 十六日午後七時五十分退京
▲姉德三郎氏(金光教々監督大教正) 十五日夜
▲菊池謙讓氏 入京龍山開教監督監理所へ
▲カーチス氏(京城駐在米國總領事) 入京中の處十五日夜退京
▲高瀨中尉(海州憲兵隊副官) 十六日朝歸任
▲福田中尉(平壤憲兵隊副官) 同上
▲平塚會計檢查官一行(三名) 十六日午後釜山へ
▲脊田中尉(全州憲兵隊副官) 十六日朝歸任
▲馬場中尉(光州憲兵隊副官) 同上

兇賊主魁李鎭龍を逮捕する迄
石山憲兵上等兵の苦心＝深夜の大格鬪

昨年十月六日平北渭遠郡八院面にて東洋金鑛會社の現金七萬圓の輸送馬車を襲ひ精鋭なる露國式軍銃（前報火繩銃は誤）十餘挺を以て四岡巡査等七名を殺傷したる九人組兇賊の首魁黄海道平山郡生れの李碩大事李鎭龍（四十六）（鎭龍は誤）が平北昌城憲兵分隊の手に逮捕されしことは既報の通りなるが、同人は犯行後

▼對岸支那地に潜伏

中なる偵の爲め朝鮮地内に誘引され遂に逮捕されたる由又一説には昌城分隊の憲兵が鎭龍の住所なる支那寛甸縣小雅河に於て捕縛せりと傳ふるものあり其の説に依れば昌城憲兵分隊倉富派遣所勤務の石山憲兵上等兵は憲兵補助員二名と共に鮮服支那服を纏ひ藥行商人に扮装し五月十五日私密に出發し途中幾多の艱難を嘗め危險を冒して同月十八日辛くも寛甸縣小雅河に到達し尚偵察其他に依り主魁犯人なる李鎭龍を物色せしも更に手掛りなく、二十日迄同地の支那人宿に滯在し苦心探索中にて

▼犯人の住家を突き

止むることに腐心し同二十一日より各部落を行商しつゝ朝鮮人住家を探し廻りたるが一般に事實を告げざるのみならず却つて暴行を加へられんとせしこと數回に止まらず隨行したる林補助員の如きは毎夜露營して犯人の行動を探索せし程なりしが斯くて二十二日午後七時頃一行は小雅河の小高き森林の山頂に登り地形を案じ犯人等の行動を眺めゐる内躰軀偉大にして一見鎭龍の人相書に酷似せる一鮮人が山の端の支那式温突建の一軒家に立入れる姿を突き止めたるより直ちに部落に入りて

▼鎭龍の事情を知悉

せる鮮人某の長男十二歳なるを呼びて聽きたるに件の大男は正に首魁李鎭龍なることを確め得たるより一同雀躍し數時間行動を看破して就寢するを待ち更に捕縛方法に就て密議を凝らす所ありたり、偶々同地方に於て實際に貿易行商を營み居れる山形縣人にして在鮮軍人なる谷川健作なる人あり石山憲兵の此の計畫を深く賛成し相携へて決行すべく諾諾まり茲に一行は途中の危險を顧みて一先づ支那宿迄引返して逮捕方法を講じ密かに土地の保役所に到りて保長に交渉し二名の鮮民兵を得て捕縛隊を組織し二十五日出發して鎭龍居住の部落に到着せり、偶々該部落李某方に祝事ありて午後七時頃鎭龍は同家に來り居るを確かめ一行の内一名が様子を窺ひ見るに一室の中央に

▼鬚多き大兵肥滿の

一癖ありげなる四十餘りの男が厳然と胡坐を掻き居り其の周圍に野獸の如き八名の荒男が居流れ物凄き光景なるより愈々九人組の一團なるを突止め同夜寢込みを襲撃して逮捕すべきことに手筈を定め片唾を飲み賊の寢静まるを待ち受け夜々時分はよしと民兵二名を前門に石山上等兵は表口より谷川と補助員とは裏口より各點火して一時に踏込み見るに八名の賊等は支那式温突内に雑魚寢をなし居るより

▼豫て謀し合はせ置

きたる通り三名一齊に鎭龍に取掛ることゝし林補助員は頭部に石山上等兵は腰部に谷川補助員は足を捕へたるに豪力無双の鎭龍は忽ち三名を跳ね飛ばして飛び起き激しく抵抗したるより茲に狭き一室に於て入り亂れての大格鬪となりたるが一方殘兒の賊徒は各手に銃物を持つて打つて掛りたるより谷川は拳銃を發したるに何れも狼狽して脱走し約三十分間大格鬪の末辛くも鎭龍を捕縛し時を移さず同夜の支那宿迄鎭龍を引致し警戒怠りなく歸路に就きたり然るに殘徒の一團が鎭龍を奪還する爲め

▼一行を途中に邀撃

する模様ありとの飛報頻りに到りしより極力歸路を急ぎつゝ幸ひに何等の危害にも遭遇せず二十七日午後六時頃無事に昌城分隊に引揚げたる次第なりと因みに犯人鎭龍は昌城分隊にて一應取調べの上本月六七日頃義州の平北警務部に護送したる筈也

釜山大相撲と本社大銀盃懸賞五人拔き

東京相撲滿鮮巡業の太刀山伊勢濱一行の幹部一同は十六日朝新羅丸にて釜山に着せり天氣快晴にて見物人は朝早くより押寄せ景氣頗る盛んなり本社寄贈の大銀盃懸賞取組は十七日本社の好みに依り從來滿鮮巡業中未だ例なき源平決勝五人拔にして優勝者を出す迄奮闘せしむべく其出場力士も東方四國洋、室戸崎、飛ケ瀧、友浪、太刀嵐の五力士西方鞍ケ嶽、甲斐山、遠州洋、友の山、荒玉の五力士なり

▲副賞品寄贈　京城日報釜山支局お好み五人決勝の副賞品として東亞煙草釜山支店より五ボール琵琶湖屋商店より蔘精、人蔘、葡萄酒等を寄贈せり（釜山特電）

蓬萊町の火事

十五日午後十時半頃京城蓬萊町三丁目五十九番地勞働南廷心方の煙突より藁屋根に飛火して發火し常備消防隊本町署員駆付けて消防し温突五間分の屋根のみを燒燬したるのみにて同十一時鎭火せり損害約十五圓

◇ポチ〳〵靜かにしておいで◇……

狂犬病の豫防注射はこのごろ南大門の消防詰所前でやつてゐるが、集る〳〵毎日百頭以上の犬が集る、獸醫さんは一々犬の肩のあたりに注射してゐるがワン〳〵キャン〳〵なかく〳〵の大騒ぎ。中には『ポチ〳〵些つとの間我慢しておいで……』などと心配さうにホロ〳〵する婦人達もある、夫婦者もあるいやはやなかく〳〵の騒ぎである

◆名家の書畫展覽會

京城商業會議所樓上にて

鎌倉保育園京城支部にては支部財産増殖の目的を以て十六十七兩日商業會議所樓上に於て全國名家の書畫展覽會を開催し抽籤法に由り頒布する筈なるが一口を五圓とし別に名作品の特賣等あり京城に於ては之れ丈の多數大家の作品を一室に集めて觀る事は容易ならざるべし作品は三百餘點にして作品中には三尾呉石の作文展入選の村芝吉あり其他池田輝方の美人秋…

池田蕉園の美人、寺崎廣業の梅、鏑木清方の汐汲み、畑仙齢の月下繋舟、狩野探眞の潮遊、小山榮達のイソシミ、木村武山の黒松、島崎柳塢の竹林の月、鈴木皷村の潮和清風等あり各大家が各自孤兒の爲に揮毫したる事とて何れも氣品高きもの少からず十六日は午後より多數の入會者及び縱覽者ありたるが十七日は日曜の事なれば定めて盛會なるべし

◉呪はれたる女の運命（二）
靜かな世界へ

お梅の傷所は日に増し快くなつたしかし傷が癒つたならば、どうしやう、矢張り又元のやうなドン底生活を續けて行かなければ成らないのかそれにしてもモウ釜山にマゴ付いて居る譯にも行くまいし、それかと云つて何處へ行くと云ふあてことも無しよし行く場所が有つたにしても借金のある體は自由が利かない。矢張り人任かせに何處へでも運れて行かれるより外には仕方が無いのか。斯う思ふと遣瀨の無い寂しさが、ひしひしと身を襲いて心の古疵に觸れて痛みを覺ねてくる

××××××

お梅が始めて朝鮮に連られて來たのは平壌であつた。大學生殺しのお梅。二代目花井お梅で通つた彼は監獄から出て來てからも大森あたりで可成に流行つたが彼にはそれが堪らない程苦痛であつた。『イッソ南洋へでも行つて黒奴相手に素ッ裸で心の儘の世を送らうか、それほどでなくもせめて朝鮮あたりまで行つたら知つた人も居るまいし間がよくば又浮ばれない事もあるまい』と考へて居る矢先に、こんな抱主が來て居るが朝鮮に行つて見る氣はないかと勸めて異れる人が有つたそれに實母の方からは、お梅が入獄中稼げなかつた爲め喰借金に責められて矢のやうに金の無心が來るといふ折柄なので恰度好い都合だと三年に五百圓の前借で抱へられる事になつた。お梅を抱へ込んだのは平壌賑町の美人樓の樓主で小林彌兵衞と云ふ男であつた。お梅が大學生を二人も殺したりその上自殺を企てたりした事のある女とは無論知らずに抱へたのであつた。お梅が美人樓の樓主と一緒に平壌に著いたのは大正三年の夏の初めで彼が二十四の年であつた。大同江の清流が岸の柳の緑を涵して靜かに〳〵に流れてゆくあたり朱塗の殿堂が若葉青葉に見ね隱れする繪のやうな景色を眺めた時。彼は始めて此の世の中には戀と金との外にもまだ生きて行ける美しい靜かな世界のある事を發見した。茲に來て自分の生きて來た路を振り返つて見ると實に怖ろしかつた。罪であつた。今度こそは年が明けたから斯んな奇麗の處で薪を拾つて歩くやうな生活でも好いから靜かな一生を送つて見たいと彼は生れて以來始めてこんな氣高い平和な心持になつて見た。されど呪はれたる女の運命は更に彼を不思議の方面に引摺つて行つた

◉泥棒女

栃木縣河内郡横川村生れ京城北米倉町居住大工の妻阿久津かね（三七）は賭博にて本町警察署にて罰金處分を受けたることあり六月八日午前九時頃南米倉町杉本すね方家人の不在中裏口より忍び込み現金十二圓九十錢入りの財布一個を窃取し本町警察署に引致さる

□十六日氣溫（午後一時三十分）華氏九十一度五分

◉人妻を穴に匿ふ

元山府元山里北村洞無職楊才聖（三五）は南村洞の有夫金姓女（二七）を三月二十五日以來自宅の押込床下に長さ三尺巾二尺深さ二尺五寸の穴を掘りて匿まひ置き夜に入りては引出して通ならぬ所行を爲し居たるに女は衰弱の餘り穴より出でんとせしを他人に發見されし爲め男は逃走したるが十四日逮捕せられたり（元山特電）

◉獨逸軍事通信の電波
呉海軍鎭守府の無線電信に感ず

呉海軍鎭守府の無線電信に南洋占領島よりの電波明かに感ずる事あるは勿論なるが時として獨逸の送電を感ずる事あり殊に昨今氣候の關係に依るものか獨逸の發送する無線電信の電波を感ずる事あり其多くは軍事上の暗號電報にして新聞記事として通信等を爲すもの丶如し（大阪特電）

愛讀者優待

本劵御持參の方に對し一名限廿錢の木戸を廿錢に割引致候

東京相撲　木戸割引劵

京城日報社

釜山興行中

灯ともし頃

▲十五日の壽座の須磨子は例により大日本麥酒招待の販賣店の總見がある▲須磨子は相變らずの人氣である▲然るに『お艶と新助』がおい〳〵の賑ひは美人連の總見があるなか〳〵の…展して往かうとするとき本町一丁目は大火事だとの噂で關係者はバタバタ出かける者が多かつた▲然るに一夕桟敷に於ては平場を横斷してならんだ綺麗首の中へ誰れの悪戯か一匹の蝦蟆が跳り出でたる大騷ぎ▲キャツ〳〵!!クソツ〳〵!!舞臺以上の劇物であつた▲序に『お艶と新助』は斷つたりはつたりドタンバタンの大活劇よろしくあつたが謂ゆる新らしい人達のチヨン髷はあまり感心したものではない▲それに付て本で讀んだ人のはなしには新助を匿つた親分の言葉がお終ひまで頭にのこつた▲『一度人をあやめたらそれから何度も間違ひが起る、お艶に逢つたらすぐその足で自首して出なせエ』といふ文句がお終ひまで頭にのこつたといふことである▲しかし舞臺の親分ではそのあたりが有耶無耶で少々物足らぬ感じがしたといふのはヒガ眼であらうか

特製　薩摩上布　琉球絣　薩摩絣　芭蕉布　見るからに爽涼なる
當店の特製品は必ず御意に叶ふべく御一覧の上御用命の程偏に奉願候
鹿兒島市　明治屋呉服店

讀者文藝（一等に五十錢二等に券を呈す）

▲謎『選擧と掛けて』
○贋物證文と解く　心は僞印を押す（議員を推す）　（一等）京城　泰坊
▲阿波の國とさく心は選良（米料）が出る　京城　しげる
▲角力と解く心は非上依上で爭ふ　龍山　露子

大道で割腹

住所不定勞働者崔用（三〇位）は十六日… 食店屁女永田はつ（二〇）が發見し本町署より係官出張檢視せり原因は生活難からなりと

王家洋樂隊演奏會あり

一、行進曲 萬歳 下にワグナル作 二、行進曲 ワグナル作 三、四舞曲 波浪の上に ローザス作 四、歌劇 亞佛利加の美人 フアイ… 五、短調… 六、…

三等客

一等（五名）… 二等四十七名… 六月十五日午後九時四十分釜山入港 新羅丸二三等客

課題及募集規定

（第一回）… 六月十六日 同十七日 同十八日…

▲懸賞募集規程 ▲川柳 … 同形の洋紙に…（住所氏名明記の事）▲附紙を…

天氣　くもり

曇り時々晴れ　六月十七日

商況

東京公債直取引（特電）

十六日出來値	
五分利公債	八一、六〇

深川在米特電

十六日現在高	
朝鮮米	一〇五、〇九二
內地米	四二、九一三
外米	一七五、五五七

東京期米特電

十六日前場	八月限
寄付	二二、四二
高値	二二、四七
安値	二二、一七
引け	二二、一七

大阪株式

株類	前場	後場
宇治川水電	[illegible]	[illegible]
京阪電鐵	[illegible]	[illegible]
東洋紡績	[illegible]	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]	[illegible]
大日本紡績	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
日本郵船	[illegible]	[illegible]
大阪商船	[illegible]	[illegible]
東京株式	[illegible]	[illegible]
大阪株式	[illegible]	[illegible]

大阪三品特電

十六日前場	
六月限	二六五、〇
七月限	二六三、五〇
八月限	二六二、五〇
九月限	二六一、〇〇
十月限	二六〇、五〇
十一月限	二六〇、〇〇

大阪期米特電

十六日前場	
先限寄付	二二、一六
中限	二二、四五
節	二二、七三

下關期米特電

十六日前場	當限	中限	先限
高値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]	[illegible]

雜報

◉綿糸は反動不勢

綿糸布は共に現物入荷未だ少なりしが三品相場は別項の如く當限二百六十五圓先限二百五十九圓と引續き高値より十五六圓方の反動を惹起せり之一時的か否か測り難きも値頃の餘り高きに過ぎ昨今漸く買人を控ふるに至り居るなりと

◉製粉依然氣丈

の需要旺盛は依然として大勢好況なり…の內地製粉界は…く遣堀用として…見るを以て安値には更に手放さんとする向なければ結局人氣は會社側

態度及手持筋の意向に添ふの外

… 次第に…

◉硫安續騰と拂底

硫安は拔き殊有の暴騰と稱へ…

益々硬化

…

圓昂の需用激増と共に

…

外輪出の旺盛

…

◉牛皮無商內

牛皮界は前項の如く不商時期に際し殆ど無商內…

◉牛脂依然不味

之が原料たる牛皮市場に及ぼす影響又少なからず昨今大阪市場にあつては中皮は絶對に買進まず大皮小皮も非常に割安なれば思惑的に買試みんとする手口あるのみにて商況不進捗なる趣なれば全く移出不可能にして乾燥の遅延しきとするものなく昨今殆ど無商內の姿なり內地の見當相場としては大阪着五十九圓六十圓處の唱へなれば地場値頃は五十五圓內外に當るべし

産額少く取引少

牛脂は依然不味の商状にてこの三四月頃の状態なれば此方面消化力乏しく內地又需用少く移出の見込立たずこれ化學工業の發達につれて牛脂の代用品製造の方法備はりたるためなりとの事なるが一方鮮內屠殺數減少して最近市中に於ては一日三十頭にすぎず…

◉精白依然持合

米は原米の安值配に連れ人氣不勢…

六圓落

…

引弛む餘地

…

鮮白は期米二十

…

錢安

…

◉鑵詰類益々強硬

鑵詰は新物産類の減少及鑵高の影響を受け殊に…

期米　仁川米豆取引所仲買人

齊藤宗之助

電話長三六七・三六九

京城正米

…

南大門の延穀

…

釜山穀物（十五日）

…

生魚市場

仁川近海の盛漁期に入り…

▲十六日前場（大反撥）

仁川期米

▲十六日前場 大阪天候晴天 昨止より六十錢大上放れの入電に…

大阪八節二十八錢と漸落…

十一錢と跳れ返し大阪八節五

大阪九節七十

三錢と更に暴落して遂に八十二錢と上伸し

市場零聞

▲俄然大反撥す

…

昨後場に於ける買方主力筋の大投げ

…

▲形勢一變乎

…

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話長三六七番

三丁の大反撥を報じ

急激百十…

圓二十八錢より五十八…

四百丁に近き大…

仁川米豆取引所仲買人
海岸町三丁目
大五仲買店
電話三〇九番九二

仁川米豆取引所

十六日の八月限

寄付	十八圓五十五錢
止め	十八圓八十二錢
高値	十八圓八十錢
安値	十八圓五十五錢
出來高	七萬四千七百石

前場平均値段

一節	十八圓六十七錢
二節	十八圓六十錢
三節	十八圓七十錢
四節	十八圓七十錢
五節	十八圓七十三錢

賣買取組高

…

青物小賣相場

…

小賣白米

…

[illegible]町の道路上にて前驅部下旗部を撥き[illegible]自殺を遂げ居るを附近の[illegible]

[illegible]日午後一時より同四時迄例に由り昌慶苑植物園に於て左記曲目に由り李[illegible]

●連絡船上陸客 六月十五日午前八時四十分釜山入港さくら丸一[illegible]

[illegible]上内村、西川龍五郎、秋田松四郎、田中樹一[illegible]野茂一、木村八郎[illegible]米川熊右エ門[illegible]中村芳[illegible]

▲二等七十[illegible]

▲[illegible]何番何號と明記に限る▲列名に京城[illegible]

同廿一日　同廿二日　同廿三日

◆珍らしい朝鮮の鳥（七）

水邊に棲み樹上に巣を作る朱鷺

＝京城高等普通學校教諭 森爲三氏談＝

◆ムラサキサギ はムラサキサギの名あれど體は紫色ではない主に灰黒色である、肩の羽は赤褐色で翼の風切羽及び尾羽は黒色である、頭及び頸は鐵色であるが頭上及び後頭部に生ずる飾羽は灰黒色である、又上胸に生ずる飾羽は赤褐色を呈する、[illegible]に印度錫蘭ビルマ馬來半島及び馬[illegible]諸島南支那臺灣琉球等に棲んで居て夏季になると内地朝鮮に飛んで來るのである

◆其の他に 今頃各地の水田によく居るアヲサギの青灰色をなせるサンカノゴキサギの黄褐色をなせるショウジョウサギの橙黄色をなせるサ、ゴキの灰鼠色と綠色光澤を帶べる黒色とよりなれる鷺類は體色から云つても種々樣々である

◆朝鮮の朱鷺 動物學上鷺と同じく渉禽類に屬する大形の鳥である、顔面は裸出して深紅色をして居る又嘴は長くして彎曲する、體は純白色の地に鴇色を帶びて居る、殊に翼の風切羽及び尾羽の鴇色は極めて著しい鴇色の原は此の鳥より來て居るのである、此の鳥が數百羽も群をなして冲天に舞ふて居る樣は何んとも云はれない美觀である、後頭上の羽毛は長く延びて毛冠狀をなして居る脚は淡紅色である

朝鮮の朱鷺

◆此の鳥は 鷺等と同じく水邊に棲み樹上に巣を作る、朝鮮の外東部西比利亞滿洲支那等に棲んで居る往時は内地にも隨分居つたのであるが今は殆んど其の跡を絶つ樣になつた英語ではヂアパニース、クレステッド、イビスと云ひ朝鮮人はタヲキと云つて居る此朱鷺に似たものにクロトキと云ふのがある喉は裸出して、毛色無く又頭及び頸も裸出して皮膚は紺色を呈して居る、脚も黒色である是等が普通の朱鷺と異なる點である

◆未だ朝鮮で は採集されたる事はないが將來は採集されはせぬかと考へる。又此の朱鷺に似たものに篦鷺と云ふのがある、嘴は扁平にして其の先は頗る幅廣く丁度篦形をして居るから此の名を得たのである、夫れであるから英語でもスプーンビルと云つて居る、朝鮮に産するのは頭の皮膚裸出部の黒色なるクロツラヘラサギであつて顔の皮膚裸出部の淡黄色又は淡赤色なる普通のヘラサギは朝鮮ではまだ採集された事は無い、然し此の種も將來は採集する事と思ふ

◆朱鷺、篦鷺 は鷺の字があるから鷺の類に屬する樣普通に考へられるけれど鷺の類とは類縁が遠くて寧ろ鵠の類縁が近いのである、即ち鷺の類は後趾は前趾と同高であり又粉綿があるのに朱鷺、篦鷺、鵠は後趾は前趾より高くつき又粉綿が無いのである。

●空巣狙ひが多くなる

是れから一層戸締を嚴重にせよ

每年梅雨の頃から漸次熱くなつて來ると夏向きの犯罪が多くなる之に就いて某警察官は曰く『四季を通じて夏が特に多いと云ふのではない

▽不良少年や 掻つ拂ひ空巣狙ひ續いては忍び込みの小盗人が增加する、其の被害の多くは晝寢納涼散歩などの隙を與へることが重な原因となり、一方不良少年等は野宿や泊が樂になり隨つて少い費用で旅行も出來るから各所を徘徊して良家の子弟に接近したり其間には掻つ拂ひを働いたりする之等は衣食に困る者許りでなく何不自由の無い

▽良家の子弟 も間々罪惡を犯す、だから女の子などの一人歩きは殊に頭入つて特に注意しなければならない、掻拂ひや空巣狙ひには朝鮮人が多く夕方の涼み時から雜踏の終る時分迄働くのと朝の十時頃から晝寢時を狙ひ夕刻まで働くのと又夜晝間斷なく働くのと大略斯う三通りある、古物買ひや靴、洋傘直しに化けて靴や下駄傘などを掻拂ふなどは市内の家込みの處などが一番

▽都合が好い のである戸が明け放つて有るから家の中の樣子を窺ふ事が出來る常習の掻つ拂ひや空巣狙ひは大抵一定の所を往復して見當を付けるのだそして晝寢の隙を待つて玄關を開けて家人が出て來ないと其處にある品物を浚ふ玄關を開けた時に家人が聲でも出すといい加減な途方もない事を聞たりして逃る

▽近來玄關の 格子戸に鈴を付けて居る家が少くなつた樣であるが成るべく鈴を付けて鍵をかけて置いた方が好い夏は早く夜が明け夜は遲くまで起きて居るから忍び込みの時間は少いが多く障子を外してあるので雨戸の穴から直接室内を覗く便利があるから出來るなら障子も嵌めて置いた方が好い、大膽のになると夕方の混雜に忍び込で居て家人の

▽寢靜まるを 待つて居ると云ふのもある、夏は多く上流や下流の被害は割合に少く多くは中流以下の被害が多い別けて裏家に住む人々は特に空巣狙に注意を要する

●日曜の見物

奬忠壇に於ける「大白日場」

既報の如く京城大白日場＝詩文書畫擬科大會」は愈々十七日日曜日南山の綠濃き奬忠壇に於て擧行すべく近日來同主催係員連は全力を注ぎ此れが準備に忙殺されつゝありしが十六日迄に凡ての準備整へ十七日午前八時より開會午後七時散會の豫定なるが其順序は左の如し

八時より　詩文書畫試券受付
九時より　考試開始
〇時　即席吟詠絶句題目發表
十二時　午餐
一時より二時迄　即席吟詠絶句試券受付
三時　考試發表
三時半　授賞
四時　餘興開始（俳優等古科擧模擬行列）
七時　散會

尚此の白日場には内地人の應募者をも歡迎する由にて既に應募者も尠なからずと

●三寸以下の鼈 一寸五分以下の鯉

捕る事ならぬと取締規則が發布された

從來朝鮮總督府令で定められて居つた漁業取締規則は今回種々な點が改正せられ之れと同時に各道では夫々漁業取締規則を發布した、其の内本道管内の分を摘記すると、鯉は六月一日より七月卅一日迄

◆捕獲を禁止せ◆ 又は背甲最長部曲尺三寸以下の者を採捕する事は絶對に禁せられた、此れは近年内地移出が盛んになつた結果捕獲商が非常に增加し從つて保護の必要上設けられた規則で京畿道管内から大阪東京へ移出する鼈のみでも年々

◆一萬五千斤以上◆ に達する相であるが又仁川近海の鰻は重要水產貿易品で支那に無限の需要があつて昨年の如き仁川港より約十一萬斤位輸出したが年々濫獲の結果其の蕃殖を妨ぐる恐れ多い爲め此れも又鼈同樣保護の必要上

◆貝長曲尺一寸◆ 五分以下の者の採捕を禁せられ若し之等の規程に反して取得したる採捕物を情を知りつゝ賣買交換した者は何れも罰せらる可く犯人の所有する採捕物は沒收されるので當業者は注意せねばならぬ（仁川）

◆朝鮮の新郎新婦

新婦は京畿道參與官兪星濬氏令孃兪[illegible]新郎は李[illegible]永なる者年紳士、十三日午後二時鍾路[illegible]耶蘇[illegible]堂に於て盛大なる華燭の典を擧げたるが耶蘇教徒にして朝鮮古式の禮裝にて式を擧げたるは鮮人間には珍らしき事とせられ居れり

神社とお寺と教會

◎曹谿寺（大和町三）十七日午後一時より[illegible]

◎救世軍の集會 十六日（土曜）午後八時[illegible]十七日（日曜）午前十時半[illegible]永樂町にて『[illegible]』夜八時四十五分『泣かざるを得ず』共に不鳥大尉

◎京城基督教會（南米倉町）午前九時日曜學校[illegible]

◎龍山日本基督教會（漢江通）十七日午前九時日曜學校午前十時禮拜説教『現時の[illegible]』伊藤牧師[illegible]

◎メソヂスト教會日曜集會（旭町二丁目）十七日午前九時半[illegible]

支部長 出張所長 代理店長 亦外交員募集
外交員月給參拾圓以上別に歩合を給す當社營業は債券公債肥料等月賦販賣御希望の方は履歴及戸籍謄本を御送附あれ但し朝鮮に住居する者に限る
東京市丸の内有樂町一ノ三 大日本勤業合資會社

曽我商店
米

購買 臨時 土地調査局
一、書類箱外壹點
詳細ハ拾八日以降ノ朝鮮官報ニアリ

謝近火御見舞
京城本町一丁目（西旭町二二）
魚八

謝近火御見舞
京城旭町三丁目
中河原重吉

謝近火御見舞
京城本町一ノ五一 電二九六五
代書事務所 清文堂

謝近火御見舞
京城本町一丁目
理髪館 岩田由輔

謝近火御見舞
京城本町一丁目
洋家具商 曾根工場

謝近火御見舞
京城旭町二丁目
髪結 吉川クミ

昨夜類焼の際は迅速御助力を得て書類始め諸品に至る迄無事に有之候間御安意被成下度不取敢以紙上御禮迄敬具
大正六年六月十五日
京城本町一丁目五一番地
代書業 隈與八郎

謝類焼御見舞
早速御馳付被下難有御禮申上候混雜中御尊名伺洩も難計乍略儀紙上を以て御禮申上候
追て整理の付次第從前の通り營業可仕候に付不相變御引立の程伏して願上候
京城本町一丁目（電五九八）
天金 田中吉次郎

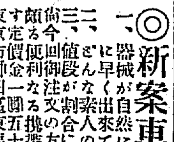
謝類焼御見舞
昨夜類焼の際は早速御馳付被下御見舞を辱し奉深謝候一々拜趨御禮可申上筈の處混雜中御尊名伺洩も難計乍略儀以紙上御禮申上候
大正六年六月十六日
京城本町一丁目
大和軒 仙波德壓郎

大阪市 坂口紙店特價表
○九枚模造紙 二十錢三厘替
同並製 十八錢八厘替
印刷紙旗印 十八錢三厘替
同 鷲印 十五錢五厘替
不二 二十八番十八本入 三十四圓八十錢
同 二十八番十六本入 三十四圓[illegible]
同 二十五番十四本入 三十七圓[illegible]
同 三十番十二本入 三十八圓七十錢
鮮紙富士 二萬五千枚入 卅三圓七十錢
同敷島 二萬五千枚入 三十一圓二十錢
同朝日 二萬五千枚入 二十[illegible]
和紙見本御入用の節は何紙何程位明細御指定有次第適當の見本差上可申（但一個貿に限）
大阪市東區北久寶寺町二丁目三九
和洋諸紙卸商 坂口友次郎
電話東二六五四番 振替大阪四二三六番

營業品目
スレツパー
麻裏草履
表附雪駄
履物一式
●商品目錄送呈す
大阪市南御堂前
履物問屋 米谷新助
電話東四五一番 振替大阪五八番

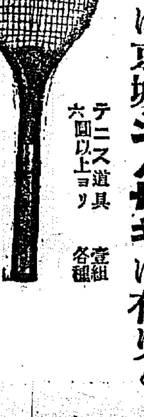
高貴藥配合
最新良劑
くだりどめ
清腸（セイチヨー）
高橋盛大堂藥局試驗部創製
主效 ●腸加答兒 ●痢病 ●霍亂 ●赤痢 ●下痢 ●疫痢 ●飲食物不消化の泄瀉及び水傷り、寢冷、其他諸病より起る一切の下痢に用ひて大効あり
特長 ●清腸で、くだりを止た腹工合の氣持のイヽ事
價 十錢 二十錢 五十錢 壹圓
本舗 大阪堂島 高橋盛大堂藥局、發賣 全鮮各藥店 高橋盛大堂分店

脚氣病
にて苦しむ人は藥品も効なく御困りの人はきや▲今回今迄の全く類のない妙藥が發見せられましたので申越次第御知らせ致します
速効必治
▲左にハガキに
鹿兒島縣姶良郡牧園村萬膳一九三番地
黒岩療病院藥劑部

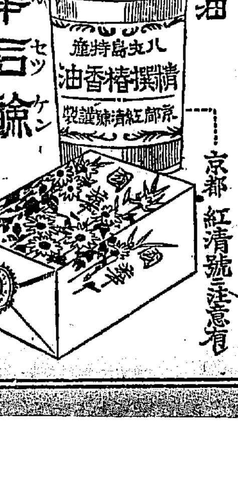


新案車附バリカン
◎新案車附の三大特長
一、器械が自然に滑つて行くから刈込が非常に早く出來て心地が好い
二、どんな素人の方にも旨く使へる
三、値段が割合に安くて堅牢だ
尚今回御注文の方には景品として一ケを無代進呈
價金一圓五十錢 郵税内地八錢
東京市神田區東福田町
昇本堂
振替東京三六七〇四番

京城本町二丁目（壽館前） 電話二一六番
内外科 小兒科 花柳病
高井醫院
院長 正六位勳四等功五級 高井貞治
副院長 千葉醫學士 松崎正彦
診察自午前九時至午後九時 日曜祭日正午迄



運動用具は京城シノサキに有り
テニス道具 六圓以上ヨリ 壹組各種
京城本町二丁目
篠崎運動用具店

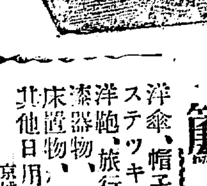


八丈島特產
精撰椿香油
京都 紅清號 注意
二優 牛乳
國華石鹸
關西特約店
みやこ紅 白粉 都ノ雪
本舗 紅清號

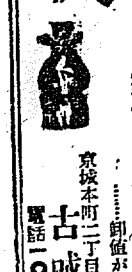
岐阜行燈
金壹圓貳拾八錢以上各種
岐阜提灯
金十三錢以上金六拾參錢迄各種
其外變形提灯
種々取揃居候

簾
種々品揃 特價提供

洋傘、帽子、メリヤスシヤツ、ステツキ、洋服附屬品、袋物、洋鞄、旅行具一切、佛檀、佛具、漆器物、簞笥、鏡臺、唐木細工、床置物、金物類、荒物、保母車、其他日用御家庭用品一式
京城本町壹丁目
平田商店
電話六九五番 振替京城一〇八三番



尾張特許 會社製
最上 蠅捕器
特價金參圓也



純良の藥品と賣藥が揃つて居ます
クラブ化粧品代理店ですから……卸値がお安いです
京城本町二丁目角
古城贊化堂
電話一〇二番 振替七三七番

明君道中記

第百七十八席　川邊南龍口演

長七郎は、何しの爲か一刀を引拔くが早いか彼の人足の背を切尖スーッと引きました故に血は走る、人足は驚いて背を押へて前へ蒐け出し『人此の野郎切つたな、アー痛い〳〵』『今と云ふのを餘所に見て居た人足が彼迷の處へ行つて閻魔に用があると云つたではないか』○『何別に閻魔に用も無ね、何しろ川越人足を斬りやアがつた勘辨は出來ねえ此の侍を殺つてしまへ』と八方より集つたる川越人足、三四十人河原の石を拾つて投げ付ける、長七郎は拔いた刀を振冠ぶつて 長『汝等手向ひをいたすか』と云ひ乍ら人足共を追蒐ける、宅兵衛宇平治の兩人も今は是までと思つて同じく一刀を拔き人足共の中へ斬つて入る、人足は敵はんと思つて向ふの方に逃て行く又取つて返しては石を投げる追へば逃げる引けば進むと云ふ形で飯の上の蠅同樣始末がつきません河原表はそれ喧嘩だ侍が刀を拔いたと云つてワーッ〳〵と騷いで居る、此の事を川役人から駿府城内に訴へたか代官肥後内匠の手付役人が七八人も是へ參りまして、取鎭めた 役『コレ人足共、手向ひをいたしてはならん、後へ引け』○『お役人樣だ、お手向しちやアならねえ』と人足共は向ふへ引く役人は長七郎に

對ひ 役『各々方は何れの御藩か知らんが川越し人足を相手に喧嘩口論は御無用になさい、我々は肥後内匠の手付けの者でござる、此儘お通りなさるやう跡は宜しく取計ひます』 長『コレは〳〵其方共は肥後内匠の手付の者か、予は松平長七郎である』 役『扨は駿府の若君樣でございましたか存せぬ事とは申し乍らお出迎ひも仕まつらず恐れ入ります』 長『イヤ〳〵此度は内々の事である故城内には立寄らず、又出迎などにも及ばん、然し不禮をなしたる人足は殘らず首を切つて川邊に並べるやう』 役『人足を殘らず所刑につけますれば川越に差支へます故其儀は幾重にも御勘辨を願ひます』とお詫びを申し上げる、宅兵衛宇兵衛の兩人もまたお詫びをいたしました故に長七郎も漸々得心をいたしまして 長『免し難き者なれども其の方共の言葉に免じて免し遣はす、以來往來の者に難儀をかけざるやう宜しく其の方共より申し聞けて宜からう』 役『有難い仕合せにございます』とお禮を申し上げて居る處へ長七郎と云ふ事を聞いて代官の肥後内匠も馬上でそれへ參り『お目通りの上人足共の不禮且つ自己が不調法をお詫びいたし兎も角代官屋敷までお出下さるやうと願ひました處、長七郎は是を辭退をして内匠を歸し其儘此所を御出立なさいました、道を急いで鞠子の宿に參り食事を遊ばして玆を出たがそれから東海道名代の宇都谷の難所、登りは八丁降りが八丁と云ふ、是また東海道要害の一つでございます峠り坂はさのみでございませんが坂を登ると云ふのは却々勞れるものでございます宇都谷峠にかゝつて參つたが長七郎は大層勞れたものと見え兩人の家來に對ひ 長『其方共も勞れたであらう予は大分足に答へた故彼の邊にて暫時休んで參らう』 宅『それが宜しうございませう』向ふを見ると一軒の休み茶屋がございましたからそれにお入りなされ 長『老爺許せ』 老『被入いまし、此方へおかけなさいまし』 長『茶を一服くれ』 爺『ハイ〳〵』提りました茶を入れてそれへ持出し煙草盆へ火を入れて差出す長七郎は茶を喫み煙草を喫みながら、四方の景色を御覧ならせられて宅兵衛宇平治を相手に話しをして居る、茶店の老爺はその傍で機嫌を取る爲かいろ〳〵待遇て相手をして居る處へ御免なさいと入つて參つた一人の男があります。

花の口もと　快でかくし　そつさアンパン、木村屋の（城明治町　電二八七〇）

京城府明治町二ノ三二（元實業會社跡）　花柳病　皮膚病　須古醫院　電話二一〇二番

曆

六月十八日　舊四月廿九日辛卯　本命九紫南開友引

[illegible]

演藝案内

櫻井町　大正館　電話八七三

[illegible]

黃金館　電話二六三七　六五二

[illegible]

御成座　電話一九一　新派劇革新倶樂部一行第十七回藝題

[illegible]

京城壽町　壽館　電話一〇三

[illegible]

早川演藝部直營　有樂館　電話（階上）四九七番（階下）二〇五番

[illegible]

京城　壽座　電話五七八番　松井須磨子一行

[illegible]

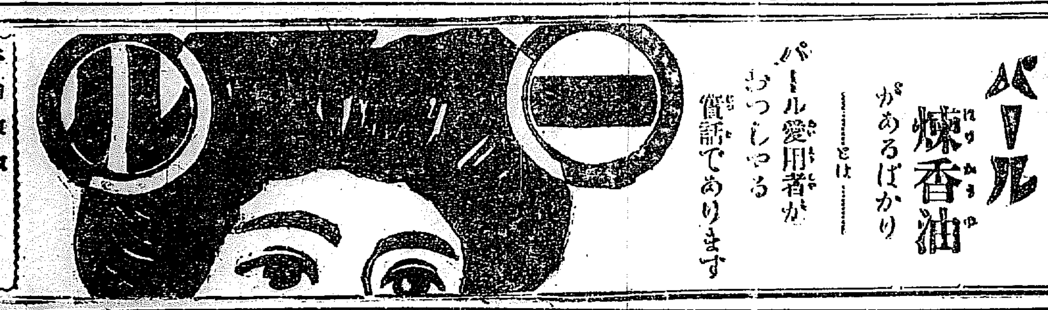
浪花座　電話二六一

[illegible]

わきが　「ファーザー」を御用ひあれ藥價六十錢二圓　京城黃金町三丁目　電話二九四九　山田文殊堂藥房

月經　流經新藥　レスノリン　發行所　常盤藥院　大阪北區曾根崎上一丁目三六地

[illegible]



蛇印　アンチピリン丸
かぜ　ねつ　最良藥
早く治る藥　よくキク藥
●さむけ出で發熱し、頭痛し
●手足だるく、水ばな出る時
●本劑を服せば不思議の效あり（價十錢、十五錢、廿五錢）にせ物有り蛇の商標に御注意
本舖　大阪　東京　丹平商會

てんかん　癲癇で時々倒れる
ヒキツケ　困難の方切手三錢送れ永年の病いも自宅でなをす最善の良藥を教ゆ
名古屋市中區南小川町　救生館

梅毒新劑　唯一丸
恐るべき梅毒　子孫を亡ぼし家を亡ぼす　身を亡ぼし國を亡ぼす
發生の時期なり
[illegible]
梅毒藥　[illegible]
三日分四十錢一週間八十錢二週間一圓四十錢一ヶ月三圓
（品切の時は直接御注文を乞ふ）
發賣元　中西藥局　中西莊吉

梅毒新劑　唯一丸

特許機械製
ほまれみそ
於第八回日本産業博覽會
銀牌受領
仁川府松林里
釀造元　日本醬油株式會社

"PINE"
是れ！是れ最高能率を有し眞に理想的なパイン萬年筆を直ぐ御買ひなさい!!
◎大日本政府登錄　米國製正十四金「イリジユム」付ペン（責任保險付）
堅牢無比
◎附言　パイン萬年ペンは自然の破損又不具合の節は滿一ヶ年間交換又無料修繕
完全なる設備と老練なる技術者に依る各種萬年筆即時修繕
京城旭町二の六　東京パイン萬年筆出張所
定價　[illegible]
發賣元　京城大平通一丁目　京城日報代理部　振替京城三一〇番
陳列所　京城本町二丁目　ウツボヤ書店

京城日報　第三版

六月十七日（夕刊と合せて八頁）

本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金五十五錢　廣告料　發行所　京城太平通一丁目　合名會社京城日報社　發行兼編輯人　奥田直毅　印刷人　小川三之介

▲在米更に減少

[illegible]

京城講壇

新聞電報と社會の福利

通信課長　矢野義二郎

新聞紙は都鄙の別なく其紙面に事項る多きのみならず、しかも世界的電報材料の少なからざるは顯著なる事實なり。されど如何なる大新聞社と雖も自己の通信員のみに依りて其材料を蒐集すること不可能なるを以て各種の電報通信社より供給する材料を採用せざるものなし。世界に於て電報通信社の大なるものには英のルーター通信社、佛のアヴァ社、獨のウォルフ社及び米のアソシエーテッド、プレッス社等あり。之れを世界の四大電報通信社と稱す。此四社は何れも株式會社なるが國に依りては政治經濟其他軍事上等の重要問題の電報通信を官營とし て經營せるものあり。墺太利及び露西亞國の如き之れなり。我國に於ける新聞紙上の海外電報は前記の大通信社より來たれるもの多く、就中ルーター通信の如きは世人の最も熟知せる所なり。今ルーター通信社に關し一言せんに同社は今を去ること五十二年前千八百四十九年の頃ルーター男爵がエキスラシャペルに於て創設したものなるも、千八百五十一年に至りて其本社を英京倫敦に移轉し以て今日に及べり。千八百六十五年に於て同社を株式組織となしルーター男爵は千八百七十八年に至る迄其支配人として活動したるものなり。同社の基礎確實にして且つ發展の多大なりしは主としてルーター男爵の功績なり。同男爵は又獨逸の海底電線の敷設に關しても多大の功勞あり。ルーター通信社は世界の各地に支局を有し我横濱にも同社の支局あり。同社が每年電報料として支出せる金額は實に二百萬圓乃至三百萬圓を算すとのことなるが如何に其活動の盛んなるかを知るべし。ルーター通信社の大を以てするも電報料に二、三百萬圓を支拂ひ且つ多額なる社費並に通信員の手當等の支出に多大なる經營費を要するが爲め、單に通信の購讀者のみよりの收入にては其經營困難と云はざるべからず。されば同社の如きも特別の經濟雜誌を發行し增收を計りつゝあり。即ち雜誌發行を以て副業となせるものとす。ルーター通信社にして既に然り、同社以外の各通信社の如きも各種の副業を營めるもの少なからざるは蓋し止むを得ざるものなるべし。

ルーター社は英國の會社なるを以て其通信材料の如き亦英國的とも云ふべく其報道は確實迅速なるも英國に不利不便なる通信は之を避けつゝあるは勿論也。蓋し新聞通信の記事は一國の政治上經濟上並に外交、軍事等に於て其利害の及ぶ所多大なるを以て通信社としては國家に不利なる通信は之れを默殺するの義務あり又國家としては自國の安寧秩序を害する通信は嚴重に之を取締るの必要あるものにして之れ獨りルーター通信に限らず各國の通信社は何れも自國の福利を增進することに注意し自國に不利なる通信は之れを避けつゝあるものとす。ルーター通信及び其他の電報通信即ち新聞電報に依りて吾人は低廉且つ迅速に世界各地の出來事を知るを得るは實に至大の利便なりと云ふべく、昔時は大商人大會社のみが自力を以て世界各地の出來事の報道を得たるに反し、中流以下の商人及び小會社は到底其報道を得ざりしものなりしが、今日に於ては一般人民に於ても容易に低廉に諸般の重要事項を知り得るの如きは之れ全く電報通信新聞電報のあるが爲めなり。即ち社會政策上より見るも電報通信（即ち新聞電報）の穩健なる發達は一般の福利を增進するものとして頗る喜ぶべきものと云ふべし。如何なる事業と雖も敏活を尚はざるもの無きも特に通信社及は新聞社の事業は所謂寸秒をも爭ふこと多く多くの場合には巧遲よりも寧ろ拙速を要することあり頗る機敏を必要とするを以て常に電報又は電話を利用すること多大なり。而して其報道を迅速になすことは通信社又は新聞社自身の爲めのみならず、社會一般の者より見るも又公益的方面よりも頗る重要なるを以て多くの文明國に於ては所謂新聞電報と稱して一般料金よりも比較的低廉なる料金にて其取扱をなし以て其便宜を計りつゝあり。又諸國の大新聞社にありては迅速に新聞電報を發受せんが爲め新聞社内に電信機を設置しあるもの少なからず。我國にても東京朝日、時事、大阪朝日等の各新聞社にては電信局所との間に電報の送受をなさんが爲各社内に電信の設備をなせるものあり。新聞電報の最も迅速なりしものは曾てアイルランドの西部の某郵便局より某事件に關して差出したる新聞電報にして發信後僅々五分間にて倫敦の某社に配達し得たりとのことなり。斯の如きは稀有なる一例なるも新聞社又は通信社が常に他社よりもより迅速に新聞電報を發受せんが爲め多大なる努力をなしつゝありて往々世人をして其迅速機敏なるを驚歎せしむること少なからず。現時吾人は僻陬の地にあるも猶容易に且つ迅速に世界の各般の出來事を知るを得るは之れ全く新聞電報あるが爲めにして昔時にありては近隣の地に於ける各般の出來事も容易に之れを知るに難かりしものなり。新聞電報の功も亦大なる哉。ルーター通信其他の新聞電報に關しては述ぶべき事項少なからずと雖も餘りに專門的となるの虞あるを以て之れを省略することゝすべし。

支那商工業の變遷（廿三）

今關天彭

三、隋唐及び五代の工業（其二）

唐の製造界に光明を放つものは陶器である。その著名なものは、昌南窯と越州窯とで、昌南は宋になつて名を景德と改めた、今の江西の景德鎭である。唐初に當り、昌南に陶氏といふものあつて、善く瓷を作り、それを持ちて關中の地に入つて朝廷に貢ぎ、それから天下に有名となつたのである。越州窯は、いはゆる秘色瓷であつて、その發明は唐からである。木造品もまた發達した。遥遊牀（坐椅）折背様（同）の如き、百寶嵌案の如き、みなその精緻を極めたものである。染法の如きも、雜花夾纈といふのがあつた。纈とは即ちくゝりぞめである。玄宗の柳婕妤の妹が發明し、當初は僅に宮中に用ひたのみであつたが、後には天下に流行するに至つた。繡箔は最も進步したもので、一つの袴に孔雀を三千羽も縫ひ取り、雜ふるに奇花異草を以てし、名を神絲袴と曰ひ、上に小さな珠を綴つてなく縫ひつけ、五色こもごも輝やかであつた。これは懿宗の女なる同昌公主の室中の物である。その外御庫内にある十二時盤の如きは、最も奇巧を盡したもので、圓圍に十二支の形があつて、時刻々々に自然に循環するのである。また揚思朂が作つた傀儡、殷文亮が作つた木妓、揚務廉が作つた木僧等みな奇巧を盡したもので、木妓は歌をうたひ笙を吹くに、能く節に中り、木僧は手に碗を持ちて行きながら錢を乞ひ、自然に布施布施といふ聲を發したといふことだ。玄宗の末年には、安祿山、史思明の亂が起つて工業の退步を來し、ついで藩鎭宦官の亂があり黃巢の叛亂より流れて五代に入る。五代時代は僅かに五十餘年の間に八姓を易へたる混亂時代であるから、工業の退步は無論の事で、建築は後梁には五鳳樓、朝元殿あり、南唐に百尺樓がある位である。この時代の製造品には、北地の柴窯がある。こは後周の世宗の姓が柴であるから、斯く云ふのださうな。その特色は、色の青いこと天の如く、光の明かなること鏡の如く、質の薄いこと紙の如く、聲の美いこと磬の如くである。またかゝる兵亂時代にあつて印刷術の發明があつた。これはいかにも面白い事で、その發明者は、後唐の宰相なる馮道だ、多分木版の法であらう。支那に於て金屬版を用ひたのは北宋なるべく、南宋には陶器製の活字もあつた。

白山黑水行

滿鐵　上塚生

回第四信（於清津港より）

元山を發して二日目の朝八時、日指す清津へと到着仕候。天は晴れて波穏やかに、船より見たる清津の港は今新緑の色いと濃かに候。今日迄に會寧に向け出發の豫定に候ひしが、汽車の時刻に遲れ候爲僅かに計畫を變更致し、今日一日は當地に止まるべく[illegible]館に投じ申候。朝食を濟して、先づ、鮮日報社長岡本氏を訪問仕候。折よく在宅にて色々と快談致し候。丁度同社の主催にて約二週間前雄南清津方面の有志者十餘名と共に間島視察をなしたりとて、色々と經驗及び注意を承り、而して各種の參考書類の分與に預り候は豫定變更第一の獲物にて有之候ひき。常港繁榮會長四元氏も繁忙中態々駕を枉げて參會致され、氏は清津港を代表して上京、吉會線速成運動期間題等にて同港の爲大に氣勢を昂げん計畫に有之候よし、吉會線及び清津港の現在及び將來に就ては、小生にも多少の私見無きにあらず候へども夫は頃を改めて論ず可く、何れにしても當港の爲兩氏が奮起大に此の緊案を盡せんとせらるゝは喜ぶ可き事に有之、吾人は一日も早く其の目的の貫徹を祈るものに有之候。

今日は日曜の事とて府廳稅關等の訪問も出來兼候まゝ、岡本氏を煩すや、歸路背面の天狗山に登りて、清津港の眺望を恣まゝに致候。天狗山は町の東南に位する公園地帶にて有之、[illegible]遥かに[illegible]見渡せば東の方[illegible]波は渺茫として水天相接し、[illegible]突出したる邊り[illegible]一大灣曲をなして清津へと續き居候。[illegible]

日報詩壇

大久保曉香

朝鮮風俗雜吟

奥風

街鍾恬愉卑役弓。[illegible]令巧與神。積年痍奥盲心眼。空升衣冠不拜。

炕房

朽蓬簷垂風捲塵。蝸房設炕煖牀塵。一間窓戸不多揮。中有衣冠挿虱人。

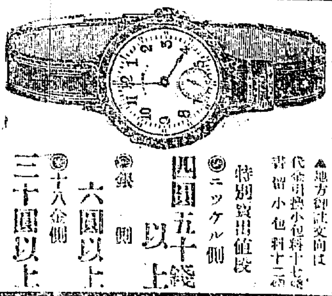
婦俗

胸衣短窄袴豊垂。更與長裳歩武輕。得婦入姿勢尤顚。頭戴物担然行。

流婦

乘晴群婦向渓邊。惡把汚衣搗且漉。隣屋聘聲騷日。未冬何雪降於天。

◎社員募集（日鮮人）
▲希望者は各地所在事務所へ來談
明治公債株式會社
朝鮮台灣中國九州營業本部
釜山谷町二　電話（七四三番）



愈々腕巻時計シーズン來る
▲地方御註文向は代金引換小包料十七錢書留小包料十二錢
特別賣出値段
◎ニッケル側　四圓五十錢以上
◎銀側　六圓以上
◎十八金側　三十圓以上
京城本町　村木時計舖
電話長四七一番　振替京城三一九〇番

一昨夜近火の際は早速御見舞を辱ふし且又御盡力に預り奉謝候就ては今回左記へ移轉仕り將來一層奮勵可仕候間何卒不相變御愛顧蒙り度右御禮旁御披露申上候
京城旭町一丁目三番地
澤井菓子舖（電話一六八九番）

蠶繭　生糸、屑物
高價買入
京山漢江通八番地
河原繭糸店
電話長四二一番

新古書籍賣買交換及高價買入
京城本町二丁目　電話
京城新古書籍交換所

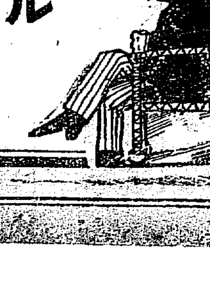
財團法人
電機學校
校外生　募集
本科講習生　豫科講習生
規則書無料
東京神田區錦町

嚴谷小波先生監修

幼年画報
特別附録　幼年レコード
切抜けば美しい六枚のレコードが出來る、其他賑かな繪と話

理想的の幼年雜誌
七月號
價各十二錢
東京本町　博文館

幼年世界
小波お伽　でんでん太鼓　小波作
極彩色の口繪八頁と珍しい話、面白い記事は尋常小學生の大評判



ビール界
獨得の風味ある
サクラ生ビール
賣出し申候間不相變
御愛飲の程奉願上候
京城朝鮮銀行前　サクラバー
京城本町二丁目　清香園
新龍山三角地　三角バー

雨期の健康を保全す
ポケット用並御進物用
各種製造販賣元
藤製菓所

小學校を卒業して

實修女學講義錄
會長從三位下田歌子先生講義
竹田宮妃殿下
北白川宮妃殿下
東伏見宮家
より御台覽
講義錄全部改版學年短縮（一箇年卒業）
入會金免除（全て）獎學金其他種々大特典
見本付會則無代進呈
女學校に入學出來ぬ事情のあるお方は此講義錄をお讀みなさい
本會に入會すれば
大日本實修女學會
東京麹町區　振替東京三〇二〇〇　電話番町[illegible]

歐米式教授本校獨得の組織壹ヶ年卒業
新式實業講義
教授は二十有餘の學士博士、學科は悉く實用的、社會成功の捷徑、満天下青年の大歡迎
新入學者巨萬
學費最低廉規則見本進呈
東京赤坂檜町
大日本實業通信學校
電話芝五五六　振替一〇九九一

精米用に最も特色ある
東京特許　清水式無砂精米機
搗減僅少、精白迅速、發熱皆無、動力少量
東京宮殿下賜御新納御大典主基齋田米精白金銀牌十數個受領
製造發賣元　陸軍御用達
東京市神田區五軒町三番地
合資會社　清水商會
電話長下谷三七三四、振替口座二〇七〇〇

說明書送呈

○對支協同宣言提案
米國聯合國へ通牒す

路透通信記者の探聞する處に依れば米國は支那の時局に關して聯合國政府に通牒を發し支那國內の紛擾を憂慮し國家的統一の緊切なるを告げん爲め何等かの形式に依り聯合國協同宣言書を支那に送らん事を提案したりと（倫敦電報）

○獨機襲撃と死傷者
公報に依るに獨逸飛行機が倫敦襲撃の際生じたる死傷者の合計は即死八十三名負傷三百三十九名にして陸海軍側には何等の損害無し（倫敦電報）

○佛軍、希臘に上陸
佛軍は希臘のコリントに上陸し同時に英佛聯合軍もセッサリーに到着せんとしつゝあり（巴里電報）

○維新會組織後報
紅葉館組と稱せられたる無所屬議員の企圖せる衆議院內の新交涉團體は十五日成立し維新會と命名したり會員四十三名にて即日衆議院事務局に届出でたるが同會は議院內交涉團體として一致の行動を執るも團體の決議を以て會員の政治意見を拘束せず幹事として金杉英五郎、秋田清其他五名を擧げたり無所屬議員中尚入會者ある可しと（東京特電）

○戰死將卒行賞
六月十一日地中海に於て敵潜航艇を攻擊し名譽の戰死を遂げたる左記將校下士卒に對し同日附を以て左の通り行賞の御沙汰ありたり（東京特電）

叙正六位（特旨ヲ以テ位一級ヲ進メラル） 海軍中佐從六位勳四等 上原太一
戰役ノ功ニ依リ功四級金鵄勳章並ニ年金五百圓ヲ授ケ給フ

叙正六位（特旨ヲ以テ位一級ヲ進メラル） 海軍機關中佐從六位勳四等 竹垣純信
戰役ノ功ニ依リ功四級金鵄勳章並ニ年金五百圓ヲ授ケ給フ

海軍兵曹長 功七級 酒見今朝一
海軍機關兵曹長 功七級 吉田末廣
戰役ノ功ニ依リ金鵄勳章並ニ年金二百圓ヲ授ケ給フ（各通）

海軍上等機關兵曹 三浦滿夫
戰役ノ功ニ依リ功七級金鵄勳章並ニ年金百圓及勳六等單光旭日章ヲ授ケ給フ

○佐野兵曹行賞
驅逐艦「榊」に乗り組み地中海出動中五月二十二日名譽の戰死を遂げし佐野一等兵曹に對し同日附を以て左の如く行賞ありたり（東京特電）

海軍一等兵曹勳七等 佐野茂七郎
戰役ノ功ニ依リ功七級金鵄勳章並ニ年金百圓ヲ授ケ給フ

○安東守備隊交代
安東守備隊代兵八十二名は十六日朝到著せるが滿期兵七十三名の內十九名は當地にて就職他は同日午後九時三十分發列車にて大連經由歸還の途に就けり（安東縣特電）

○滿鐵株主總會
五年度成績如何

南滿洲鐵道株式會社にては十六日午後二時より丸の內鐵道協會にて株主總會を開き中村總裁議長席に著き先づ五年度事業の概要を述べたるが之に依れば同年度事業費は八千三百六十萬圓にして前年度に比し三千四百三十四萬圓を增加したるものにて其の主なるものは工業費二百五十一萬圓鑛山費二百四十二萬圓港灣費百七十八萬圓鐵道建設費百七十七萬圓以下電氣、瓦斯、旅館等其々巨費を投じて新施設を爲したるが本年度は硫酸製造工場、モンド瓦斯製造工場の新設、撫順炭坑の慘事等特別なる支出の增加を見たれども幸ひに時局及び豐作の影響を受けて各般の營業成績良好なりし爲め總損金四千二百二十九萬四千八百圓六十七錢四厘に對し總益金五千二百四十萬二千四百八圓四十四錢七厘にして差引千十萬七千六百七圓七十七錢三厘の純益金を得其處分として所定の費目を引き去り政府配當金二百五十萬圓政府外株主配當金二百四十萬圓（年八分）を得たるを報告し財產目錄貸借對照表、損益計算書を一括して議事に附するや株主中より撫順炭の賣價の値上げに關する希望及政府配當金の全廢滿鐵株に對する所得稅撤廢若しくは其れを內地諸會社の如く會社にて代辨するの件に就て政府と商議あり度き希望出でたるも結局原案を承認し次で新株二千萬株發行の議事に移り新株を政府以外の株主に對し持株三株に對し一株を割當て其の拂込金と前總會に於て承認を得置きたる社債二千萬圓中最近に發行する五百七十萬圓とを加へて時局に應する事業資金とすべしとの説明あるや株主中より端株の處分に就き沓株主に對して特別の考慮ありたき事、又社債の拂込は株劵を以て受けられ度き事、又此の際の時局と事業界の趨勢に鑑みて配當最高制限を撤回すべく政府に交涉せられ度き旨の希望ありて原案承認幹事の補缺選擧に移り佐々木勇之助氏當選を見て閉會を告げたり（東京特電）

○六年度一般會計追加豫算
總額八千八百二十八萬圓餘

今期議會に提出すべき大正六年度一般歲入歲出追加豫算の金額左の如し（東京特電）

歲入
經常部 千六百二十九萬千五百九十二圓
臨時部 千七百五十六萬二千七百三十六圓
計 三千三百八十五萬四千三百二十八圓

歲出
經常部 四千百十八萬千五百八十八圓
臨時部 四千七百十萬二千九百三十三圓
計 八千八百二十八萬四千五百二十一圓
差引不足額歲入 五千四百四十三萬百九十三圓

而して右歲入不足額は本年度實行豫算に於ける歲入超過額の中を以て之を支辨するの計畫なり

▲歲入豫算內譯 大正六年度一般歲入追加豫算內譯左の如し

經常部
印紙收入 四萬二千百三十八圓
官業及び官有財產收入 千六十六萬八百五十七圓
郵便電信及び電話收入 六萬六千百三十一圓
森林收入 五十七萬九百九十七圓
印刷局益金 二十一萬八千二百五十三圓
大阪砲兵工廠益金 百七十二萬三千七百八十二圓
製鐵所益金 八百八萬千六百九十四圓
雜收入 三萬三千三十三圓
剰餘金特別會計より繰入金 四百六十一萬五千九百四十圓
朝鮮總督府特別會計より繰入金 四十五萬八千九百二圓
臺灣總督府特別會計より繰入金 四十八萬七百十四圓
計 千六百二十九萬千五百九十二圓

臨時部
官有物拂下代金 七千百六十圓
地方分擔納附金 八十五萬千圓
公債募集金 千五百十七萬九百六十三圓
臺灣事業費繰替借入金 十萬圓
朝鮮事業費公債及び繰替繰入金 千三百七十萬九百六十三圓
臺灣事業費公債金 二百萬圓
森林資金繰入金 二十九萬八千五百五十圓
獻納金 十六萬七千四百圓
港灣修築費納附金 百六萬七千六百六十三圓
計 千七百五十六萬二千七百三十六圓
合計 三千三百八十五萬四千三百二十八圓

▲各省割當額 大正六年度一般歲出追加豫算各省割當額左の如し

經常部
外務省 三萬五千五百二十四圓
內務省 四十四萬六千九百一圓
大藏省 三千四十九萬六千三百六十八圓
陸軍省 百六十四萬千三百四十圓
海軍省 三百三十二萬三千三百三十一圓
司法省 四十五萬八千四百三十一圓
文部省 十二萬五千六十六圓
農商務省 四十一萬千六百十一圓
遞信省 四百二十四萬六千十六圓
計 四千百十八萬千五百八十八圓

臨時部
內務省 千八百三十四萬六千三百二十六圓
大藏省 八十八萬六千六百七十一圓
陸軍省 三百五十二萬三千八百七圓
海軍省 千六百九十一萬八千五百三十七圓
司法省 十二萬圓
文部省 百二十五萬二百二十圓
農商務省 百九十四萬四千六百二十九圓
遞信省 四百十一萬二千七百四十一圓
計 四千七百十萬二千九百三十三圓
合計 八千八百二十八萬四千五百二十一圓

▲朝鮮關係歲出豫算
追加豫算中朝鮮に關係ある歲出費目を擧ぐれば左の如し

經常部
陸軍省所管、朝鮮增設師團に關する經費の增加 六萬五千二百三十一圓

臨時部
內務省所管、朝鮮事業公債繰入金の增加 百八十一萬圓

以上の他政府は電話擴張に關する計畫に就き之が追加豫算を今期議會に提出せんとす即ち電話速成を期する爲め總額八千九百萬圓を既定繼續費に追加し六年度以降十三年度に至る八箇年度に一億七百萬圓を支出せんとす六年度に於て追加を要する金額は三千萬圓にして右追加額及び七年度以降支出額總計一億二千五百萬圓は全部公債又は借入金を以て之

□追加豫算內示
首相官邸に於て

寺內首相は十六日午前十一時より首相官邸にて貴族院代表者を招待し大正六年度追加豫算案の綱要を內示したり政府側より首相以下各大臣大藏省局、課長列席別項豫算綱要に關し詳細の説明あり二、三の質問に對し藏相、海相之に答へて食堂に入り午餐後散會せるが貴族院側よりは研究會、幸倶樂部、土曜會、甲寅倶樂部、交友倶樂部、純無所屬三十四名の代表者出席せり（東京特電）

を支辨する見込なり猶追加豫算中國債の發行及び償還に關するものを擧ぐれば左の如し

▲一般會計より公債償還資金として國債整理基金に繰入べき金額に關して追加豫算に二千萬圓を計上し實行豫算に於ける三千萬圓を合せて五千萬圓の繰入を實行せんとす

▲電話交換擴張費 追加額の財源に當つべき公債發行額は三百萬圓なり

▲臨時軍事費 追加豫算の財源として計上せる借入金及び公債の額は合計三千萬圓にして中二千萬圓は豫備に當つるものとす

▲鐵道回收資金公債 二千百八十六萬圓中既定年割額に充當すべき金額二千萬圓は既に募集を了したるを以て追加豫算に計上すべき歲出の財源に當つる爲め更に發行すべき金額は百八十六萬圓とす

▲朝鮮事業費の財源に當つべき公債の額は其の實行豫算に計上せる既定年割額に對するもの、外追加豫算に計上せる事業費に對する所要額を合せ總額千三百七十萬九百六十三圓とす

▲朝鮮國庫財源三千萬圓の借替に就ては之を追加豫算に計上せり

附記‖豫算面各項目と合計の一致せざる處あるも暫く電文の儘記載して後報を待つ事とせん

○久原鑛業活動
滿蒙鑛山に向つて一大飛躍を試みんとする久原鑛業會社は過般來鑛物分析所を奉天に開設する事に決し諸般の準備中なるが愈々本月中には事業開始の運びに至る可しと而して同社は滿洲銅鑛を一手に經營するの雄志を抱き已に山海關の或る銅鑛を引受くる事となりたるが尚ほ吉林夾皮溝金鑛經營に著手し有名なる土豪韓登擧との提携も成りたりと（奉天）

○組合初會議 學校
京城學校組合會にては十八日午後四時より組合會議場に於て總選擧後に於ける初會議を開き新選議員の席順を抽籤にて決定し更に左記二件を附議する由にて會議終了後議員一同は午後七時より朝鮮ホテルに於て催さるゝ金谷府尹の招宴に臨むべし

一、會計定期檢査委員選擧の件
一、大正五年度戶別割賦課に關する異議申立の件

○朝郵運賃引上
某遞信當局者の談

朝鮮郵船の運賃引上問題に付遞信當局者は曰く朝郵運賃引上認可の申請は夙に提出され居れり元來朝郵の現行運賃は會社創立當時の制定に係るもの然も朝郵の組織當時は半島の沿岸も朝鮮及び內地の船舶多きに過ぐる程航行しつゝありしため競爭の結果は自然運賃の下値となり居りし事情あり之れを船價の暴騰し消耗品の値上りを見たる今日より察すれば低廉に過ぎ居り今回會社が運賃値上げを計畫せるは事情の諒とすべき點あれざさりとて此際突飛の運賃引上は在鮮物價の騰貴を愈々甚だしからしめ又朝鮮生產品の輸移出上少からざる障礙を與ふるや必せり故に如何なる程度迄引上を認容するか若くば朝郵の申請通り認可して差支へなきかは目下取急ぎ調査中にて明言し難きも何等かの指令を與ふるは遠からず云々

○佛債と鮮銀
今回佛國政府が日本に於て發行する國庫債券五千萬圓を吾がシンヂゲート銀行にて引受くる事となり十五日より十九日迄市場に賣出したるが朝鮮銀行も組合銀行の一として其の取扱をなすも市込扱所を東京大阪横濱神戶の四地に限られ居るに付東京大阪神戶三支店の外之れを取扱はず

○露貨又復下落
東滿及び烏蘇里鐵道沿線の日滿貨物引換代金換算率は本月三日以降日貨百圓に對し露貨百九十五留なりしが十四日以後又十留下落し二百五留に變更したり

○北鮮の鯖豐漁
元山港より洪原郡附近沖合一帶は客月下旬より鯖漁業の季節に入り本月一日より同五日迄の間に於て約六十萬尾價格一萬六千圓の漁獲ありたり

○群山附近喜雨
本月四日降雨ありたるも纔かに半日にして歇み麥作に多少の潤ひを與へたるのみにて挿秧には尚不充分なりしが十二日午前五時より降雨あり午後五時迄に雨量二十四耗即ち一坪四斗四升弱に達し前回に比し稍々多量の潤ひを見せたるより農家はやゝ愁眉を開きたるが今一息の降雨無くば今だ充分とは云ふ能はずと（群山）

○隈部大佐東上
京畿道警務部長隈部大佐は十七日午前八時三十分南大門驛發列車にて東上の筈にて往復約二十日間の豫定なりと

○美濃部總裁歸期
東上中の鮮銀總裁美濃部俊吉氏は二十二三日頃歸任の豫定なる旨同行秘書役より通知ありたりと

○警部講習會
警官練習所にては道回各道在勤の內地人五級俸以上の警部二十名を召集し第一期練習生として（京畿五名他道は二三名宛）十八日より二週間同所に於て講習會を開く由にて講師としては練習所長の外に總務總監部各課長警視及び京城地方法院より境檢事補田畑事の諸氏も出席すべしと因みに講習生は主として地方警察署長多く大部分は南大門通渡邊旅舘に止宿し居れり

○咸北昨年漁獲高
咸北道漁業は近年著しき發展を見たるが大正五年中に於ける漁獲高は七十二萬七千餘圓にして六年の四十九萬餘圓に比し二十三萬七千餘圓の增加を示せるが漁獲物製造高亦六年の僅に三十二萬三千餘圓なりしに比し三十三萬六千餘圓を激增して六十五萬九千八百九圓に上れるが本道水產界の前途は益々多望なり（淸津）

○內地人學齡兒童數
京畿道管內京城學校組合外三十一組合に於ける大正六年學齡兒童は男五千九百三十二人女五千三百六十六人合計一萬一千二百九十八人にして右の內就學期に達し就學したるもの男四千五百六十一人女四千八十五人計八千六百四十六人就學期に達したるも就學し能はざるもの疾病五十一人發育四十四人學校未設二十八人計一百二十三人學齡に入りたるも就學の始期に達せざるもの男一千二百六十七人男一千百六十二人計二千四百二十九人也

人事消息
▲小沼直達氏（三井鑛山員）十六日夜入京南尾
▲三浦馬山府尹 十六日夜退京
▲西崎鶴太郎氏（鎭南浦商業會議所會頭）同上
▲小松綠氏（大婁）同上
▲今津明氏（中央試驗場技師）十六日朝歸任
▲國司顯郎氏（久原社員十六日朝）渡京
▲林田重光氏（京都府技師）▲平野吉左衛門氏（同）同上

□南言北語□
歐洲では戰爭の爲め女職工が非常に增加した事は何人も知つて居るがサテ幾人位增加したかと云ふ事は鳥渡判り兼ねる▲處が先づ英吉利一箇國でもザット七十萬人の女工が居ると聞けば聊か驚かざるを得ない▲英國では戰爭開始翌年の夏に既に廿二萬一千人居たが▲夫れが次第々々に增加して今では六十九萬一千人となつた▲而して最新發明にかゝるタンクや爆裂彈の信管や擲彈やヘルメット、空中水雷などの武器を始め四百七十一種の機械化學工業に女が携つて居る▲今數箇月もすると女の混らない工業は無くなるかも知れないと云ふ趨勢だ▲或工業家は豫言して曰く今二ヶ年も戰爭が繼續するとか職工ばかりで巡洋艦を建造するやうになるのだらうと▲其の一例を擧げると倫敦の或空氣砲備工場では廿四人の女職工が居る▲內九名は十六歲以下の少女である▲男職工は工場主と共にタッタ三人である▲唯だ使用道具の重量を減じて過分の力役さへ課せねば女で出來ぬ工業はないと云つて居る▲日本でも大に研究すべき問題ではあるまいか▲代議士小川平吉君の玄關には陣笠がある▲之には夫人の祖父金井之恭翁から贈られたものだ▲又た此の陣笠には斯う云ふ話がある▲小川君が昔或法律家の訴訟を片づけて三十五萬圓の報酬を得た時其の半分を貰つた▲其れで借金を返して八萬圓位殘し代議士運動をやつて初めて當選した▲其の時之恭翁が『陣笠になるな』と誡めて君に贈つたものだ相な▲小川君も今日は何うして議長候補者位だからモウ陣笠も撤回すればよからう

大阪より
▲纖維工業發展策 我國の[illegible]近歐米各國に輸出せらるゝ纖維ネクタイ企業[illegible]顯著なる發達を來し[illegible]臨時產業調査局設置以來[illegible]めつゝあれば是等報告纏まり次第一應大臣に答申したる上一般に發表す[illegible]とする地方にありて基礎堅實なる紡[illegible]戰爭以來急激に發達し最近の調査によれば內地各製紙會社の印刷紙及び[illegible]紙の生產能力は約十八萬五千噸[illegible]社の一年製造高を擧ぐれば左の如し

[illegible]

自給策を講じたる結果內地パルプ生產額增加し年額二十五萬餘噸を生產し得るを以て最早外國品の輸入を要せざる結果輸出商[illegible]旺盛を極め內地の需要は減退せるに拘らず海外商[illegible]を維持する能はざるに至らば殆ど[illegible]ざるべく[illegible]戰後現在得たる海外市場[illegible]拾することも能はざるに至るべしと

自動車學校
本校は東洋唯一の認可運轉手及修繕工作技術養成、並に夜學及校外生の三科共年齡不問採用半年卒業規則贈與す自動車界は內外共益々多事成功の前途也
▲東京市京橋區南紺屋町

工業講習錄 建築科
會員募集
▲講師‖東京高等工業學校教官分擔執筆
▲大工は勿論建築に從事する者は必ず讀め！
▲家作主にも最も適當の參考書として歡迎さる
▲本會には別に機械科‖應用化學‖電氣工學の講義錄を發行す 講義は平易にして內容は豐富●會費は極めて低廉にして他に類なし
▲見本進呈● 東京小石川表町一〇九 大日本工業學會

時計卸商
登錄商標 K
京城黃金町二丁目 喜多金光堂
電話一〇一五●振替京城七八二

豫告
二ケ年有餘に渉る歐洲の大戰亂が無數の人畜物貨を滅失せしめ悲慘なる波動を全世界に及ぼしつゝある時に當りシビリゼーションは米國大統領ウヰルソン氏の熱烈なる援助によりて生れ文明の本義を絶叫して世界の平和人類の幸福を擁護せんとする高き尊き大使命を宣傳す
米國大統領ウヰルソン閣下御臨場
世界最高權威名譽活動大寫眞
平和？戰爭？

シビリゼーション
インス社が本寫眞作製に拂ひたる犧牲は左記の通りにて戰鬪艦巡洋艦、飛行機潜航艇、裝甲自働車等在らゆる文明の利器を應用し步騎砲工の各兵種を網羅し殊に新に建設せられたる市街の爆發等想像も及ばざる大仕掛の光景は活動寫眞始つて以來の大作なりとす
撮影費二百萬圓 撮影時日二ケ年
出演人員四萬人 馬匹使用六千頭
死者 五人 傷者二千八百人
近日公開 日活特約 大正館

浮石鹼製造卸 專門
◎品質本位◎價格低廉◎出荷迅速
◎御望みに依り店印入其他便宜御相談に應ず可候
但し地方の御得意樣に限り申込次第見本進呈
京城府漢江通七番地 振替京城二九〇五番
大和石鹼製造所

氷 賣出し廣告
一飲料及冷用氷大賣出に付卸賣御希望の方は至急御申込被下度候
京城漢江通一一三
京龍氷販賣組合會所
電話（龍山）五二二番

……方針確定……目下支那を始め各國に專門技術者を派遣し詳細報告をなし、すべく目下計畫中なるが同島の如き粗製原料の供給を以て經濟上の性色著しく一般の注目を惹き居れり

▲製紙需要前途　製紙工業は……給するため……依つて之を支那印度南洋各方面に供給し居れるが如き好況なるが今各會……製紙原料なるパルプは從來七萬噸の輸入を仰ぎ居たるが戰爭以來パルプ……洋方面に於ける製紙は獨逸品の輸入杜絶以來全部邦品を以て代用するに同時に内地の氣配昂らざるに於ては我が製紙界は需要關係に破綻を免れ……

●王世子の小隊長振りを
目の邊り御覽ありて殊の外御滿足
李王殿下近衛歩兵第二聯隊御成り

李王殿下には十六日午前九時尹贊侍陪乘、閔長官李武官國分次官以下隨員十餘名を随へ馬車にて霞ケ關離宮出門竹橋内近衛歩兵第二聯隊に成らせられたり

◆久邇第一旅團長宮　王世子殿下仁田原師團長種子田參謀長、安滿聯隊長、松本大隊長以下第三大隊將卒一同（第一第二兩大隊は習志野演習地へ旅行中不在）奉迎し殿下には將校集會所に小憩久邇少將宮王世子兩殿下仁田原師團長以下將校に御面會終りて安滿聯隊長の御案内にて營庭に成らせられ第三大隊將校の軍刀術下士卒の銃劍術及び中野大尉指揮の小隊教練

◆王世子殿下指揮の　小隊教練等を御覽遊ばされ久邇少將宮殿下より御說明を開かれ御感興いと深く殊に世子殿下が颯爽たる英姿に御擧も鋭く軍刀を閃かして麾下の小隊を指揮せらるるを目の邊り御覽せられてはいたく御滿足の體にて十時四十分同隊退出霞ケ關離宮に御歸還和成りたり（東京特電）

●百花咲き榮ふ赤坂離宮
李王殿下、各皇族方と共に樂しく御會食あそばさる

李王殿下には十六日午前十一時四十分陸軍大將の禮裝にて尹贊侍陪乘隨員一同を随へ各皇族方御主催の

▽午餐會に參列の爲赤阪離宮に成らせられたり是先　伏見宮貞愛親王東伏見宮依仁親王同妃周子伏見宮博恭王、久邇宮邦彦王同妃俔子、梨本宮守正王同妃伊都子、北白川宮成久王同妃房子内親王、朝香宮鳩彦王同妃允子内親王、東久邇宮稔彦王各殿下には各別當宮務監督御附武官事務官又は御用掛を從へ御參上李王殿下を

▽御出迎の後ち　洋館の御食堂に御着席百花馥郁たる間に御會食皇族方並に李王殿下には互に御乾盃御健康を祝福あらせられ隨員並に長谷川朝鮮總督其他も御陪食の光榮に浴したり此の間式部職樂部樂師等は妙へなる樂を奏し御感興を添へ奉りたるが御會食を終るや別室にて珈琲水菓子等を召され御歡談あり李王殿下には午後二時過御退出各皇族殿下も次で御歸還遊ばされたり（東京特電）

●六月に恁んな暑さは珍らしい
農家は大弱り＝雨は當分降らぬか

今年は例年の六月に較べて約三百分の一ほども雨が降らぬ、農家は大旱の雲霓をのぞむであるのに天氣は相變らず日本晴れ、その上十五日には三十四度五分華氏九十四度といふ

▲大照込みで　天道樣も聞ね(?)きせぬ次第、六月の月として斯樣に酷暑が襲來したことは去る大正三年六月下旬以來のことで當時は實に三十五度のレコードを示したが今年はまた京城測候所創設以來二回目の照りこみである（無論六月の氣溫として）此の原因は去る十四日以來太平洋方面に發達した高氣壓がだん〳〵朝鮮方面にまでも擴つて來て只さへ

▲大氣の乾燥　し切つたところへ暑い南東の風が來たのでその爲珍らしい暑さが現れたのである、十六日は更に正午に於て三十三度以上に及び約九十一度の暑さである、それに地面の照り返しは百二十八度以上に及び本町あたりの店舖では室内で百度以上の暑さであつた、尤も太平洋方面の高氣壓も十五日夜より漸次その勢力を減退しつつあれば氣溫も

▲幾分か低下　するは勿論であるが、そのうち目下南支那方面にある低氣壓は漸次南朝鮮の方向に進行しつゝあるから十七日頃には南鮮に降雨を見るべく從つて京城方面も稍々凌ぎよくなるであらう

●若き妻の縊死

仁川山根町三十一番地松浦泰治内縁の妻土屋まつ（二三）は十五日午後四時十分頃自宅に於て縊死を遂げたり原因は本年二月頃松浦と結婚し家庭は非常の平和にて夫婦仲宜かりしが婦人病を患ひて以來、ヒステリー症に罹り、久しく仁川病院に通ひ治療を受けしも難治なりしかば大いに浮世を果敢なみ、數月前も漢江に身を投せんとせるを家人に發見され、漸く事無きを得たるが、其後は快々として樂まず遂ひに縊死を遂げたる者にて遺書には篤き看護なし呉れし夫に對し誠に申譯なければ生きて甲斐無き身なれば永久の別れをなす旨を認め且つ家計貧しきにも拘らず入院手當を施し呉れし夫に對し死しても恩を忘れずと繰返しありたるより察すれば餘程未練ありたる者の如く遺書を見たる人々は何れも同情の涙をそゝぎたり（仁川）

●黄海道山火事

黄海道殷栗郡一道面牛山里九月山中の國有原野より六月六日午後二時頃發火し里民百五十餘名消防に努め三十三町歩餘（損害十八圓）を燒失して七日午前七時頃鎭火せり

◇◇青葉蔭カテリレの曲◇◇

◇白耳義總領事館の青葉かげ、十六日の慈善お茶の會は美はしき婦人の來賓が多かつた。廣い庭園の樹立の中、李王職雅樂隊の奏づるカテリレの曲若葉を亙れば、其處此處に紅白の薔薇が咲き匂ふてゐた。◇來賓は、午後三時から續々來訪、青い蔦かづらの石柱には、白衣の西洋婦人が繪の如く立つた。賣店には、コールブラン夫人、及びスタンダード石油の支配人夫人の、美はしき花店をはじめ、石塚國分兩夫人のお團子お菓子店にも、可愛らしいお客樣があつた◇それに、ウエルチ博士夫人の煙草店、英佛領事夫人令孃の袋物店、さては天幕のかげのアイスクリーム店さへあつてなか〳〵の賑はひ。餘興は、朝鮮獅子舞など催ふされて、何れも非常な盛況であつた。◇それにつけても、白耳義領事ブリボジヤ夫人をはじめ、持地、鈴木、金谷、佐々木、久水夫人等の顏にもよろこびの色が輝いてゐた（十六日午後四時）

●風は青く涼しき回春園の俳筵
◇課題の『暑さ』を二句宛◇
◇句稿を大塊翁の許へ◇

崖城博士無佛居士の發企で十六日午後三時から總督府醫院裏手深林中の回春園で

▽俳筵が開　かれた回春園は榧や松の大樹が矢彈も通らぬ程に繁茂して空を蔽ひ地には萩の若葉や山百合や萑のやうに敷き靡いた中に數寄を凝らして建てられた亭である亭の檐に立つて居ると深山幽谷に獨りで置かれるやうな靜かな心持に成る木の間を漉つて來る

▽風は青く　涼しくキツツキや時鳥やいろ〳〵の小鳥が樂しい森の歌を合唱する亭の軒と楣との間を木鼠がさわたり歩いて居る此の緣際靑風の下に集まつて來たのは發企の崖城博士無佛居士俳界の新參者芳賀院長を

▽始めとし　鳥兎長官、袋入魚骨、鳥堂、靜軒、白池、虎耳の宗匠連に天、長、城の面々である待合せ中に各々有つたけの智慧と汗とを絞つて唸り出す

亭午なり廟のうしろ青嵐　鳥兎
青嵐茶釜沸たる午後の二時　崖城
夏嵐馬の博士の揮毫かな　鳥兎
無寒暑の處に去つて結跏哉　無佛

とそれから例に由つて崖城博士がベンチのやうな

▽馬を描く　それからそれへと賛句を彌次り付ける虎耳宗匠が逆磨さんだか木の根ツコだか分らぬやうな虎を書くやらで一としきり大笑ひそれから課題の『暑さ』を二句宛投吟し晩餐を共にし吟句に就て一應批評の交換があつて後俳論あり劇界評論あり抱月論あり須磨子論あり一同

▽歡を盡し　午後七時半解散したり當日は前の中樞院副長の小松綠氏も出席の筈であつたが急に歸東する事となりて出席されなかつた更に京城俳壇の恩人野田大塊翁の許へは一同句、繪畫の寄書をして送つた

回春園の俳筵

●群山と大相撲

東京大相撲太刀山一行は十五日より三日間釜山を興行し馬山大邱を經て前興行地に於て雨天無き限りは二十四日頃群山乘込み二十五日二十六日の兩日間興行の豫定なるが相撲場は前年の如く曙町大倉邸前にて一兩日中に小屋掛け工事に著手すべく旱の連中は既に棧敷豫約の申込を爲す等前景氣頗る盛んなり（群山）

●一滴の水も無駄に使ふな
公德心を重んじて

昨今の酷暑で府民の水つかひが激增した結果また〳〵上水道の水が不足になつた、若し此のまゝで續いた日には十七日の夕方までには斷水するの恐れがある、どうか府民諸君一般に互に公德心を守られて一滴の水も粗末に使はぬやう是非々々御注意ありたしと水道部から火急の御注文である

●蹴殺して逃亡

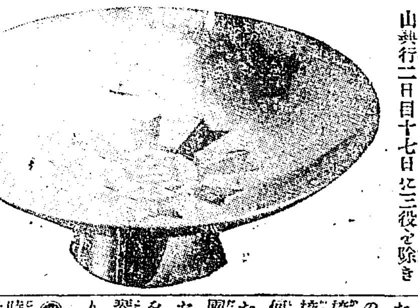
忠北清州郡加德面金居里吳昌鎬（二二）は内山里村流文（三八）と四月二十二日内山里飮食店許煥方にて會飮したる際言葉の行違ひより喧嘩をなし流文の胸を强か蹴りつけたる爲め同人は遂に五月七日絕命したるを見て逃亡せしも此程遂に逮捕され目下取調中

●暗礁に衝突

全南麗水郡突山面金谷商會所有帆船蛭子丸（百九十石）積に内鮮人三名乘組み籾五百叺を積載し六月二日午後四時頃慶南南海郡昌善面德申里の沖を航行中暗礁に衝突して船體破損して籾大半を流失し損害約一千六百二十五圓を蒙りたるも乘組員は辛くも上陸せり

◇京日釜山支局の相撲懸賞大銀盃

我社釜山支局にては東京大相撲釜山興行二日目十七日に三役を除きたる幕内及び幕下有望力士の全部を擧げて五人拔[illegible]の壯觀を演せしめ其優勝者に贈與したる大銀盃



●配達夫の轢死

高陽郡中面一山里配達夫金德浩（三八）は十二日午後三時五十分頃知道面內谷里村の京義線にて汽車に轢死を遂げ居るを發見し一山里派遣所より高陽出張檢視す

●錠前破りの賊
龍山分隊に捕はる

龍山漢江通り十一番地道城京一方家人の不在中五月二十一日午後三時頃錠前を捻ぢ切りて侵入し衣類五點を窃取したる曲者あり龍山憲兵分隊の刑事が犯人嚴探中の處贓品は元町二丁目熊野質屋に入質しあるを發見したるを手掛りにして六月九日午後二時頃西大門監獄附近を徘徊中の犯人に酷似の曲者を取押へ引致取調べの結果女帶外三點の衣類及び合鍵、螺絲等を携へ居り嚴重取調べに釜山元町二丁目生れにして母は朝鮮人父は内地人といふ日鮮の混血兒なる有馬精一（二八）と言ひ前記道城方を初め其他京城南米倉町堀武一郎方に衣類十三點、同矢野喜久方より同樣の物を窃取し……

●昔懷つかしき
鍾路小學同窓會

鍾路小學校女子卒業生の同窓會は十六日午後三時から開催、可愛らしいお下げの人の催ほしになる二十八番の餘興さへあつて午後七時過ぎ鍾路校歌合唱の下に散會した、會場は學校の廣き體操場、可愛らしい會員は何れもむかしのまゝの机に倚りつゝお馳走として出された稻荷すし、お團子、お菓子、橙などを物靜かにたべた、餘興は暑い九十何度の室内をもひるみなく活人畫に對話に、お琴、獨唱、琵琶などがあり何れもとりどりに大喝采であつた

●野球と庭球

十七日午前九時より龍山鐵道公園にて京城倶樂部對鐵道倶樂部の野球あり尙鐵道庭球選手は仁川に遠征し仁川基督青年會と決戰を試むる由

●釜山の大相撲
初日の勝負

釜山の東京大相撲太刀山伊勢濱一行十六日初日の勝負左の如し（三好特派員發電）

龍ケ瀧より若嵐　友の山より四國洋
筑後川より友渡　矢筈山より曾根松
中入後
小嵐より太刀嵐　若島より國見崎
土州山より滴瀬川　伊勢濱より藪島
太刀山より紅葉川

●訂正

昨夕刊二面所載『兇賊主魁李錫龍を逮捕する迄』の記事中『又一說には昌城分隊の憲兵が錫龍の住所なる支那寬甸縣小雅に於て逮捕せりと傳ふるものあり云々』の項は誤聞にて本文前項の如く朝鮮に於て逮捕せるものに付き茲に取消す

えんげい

◉師匠大會延期　竹本彌島太夫歡迎師匠淨瑠璃大會は來る十八日より向ふ五日間の都合に於て催すべき筈なりしも目下座翁行當地にて開演中其他の都合に依り二十日初日の事に變更したり

◉黄金館　十六日より新寫眞を差替へたりその重なるものは左の如し▲泰西實寫ナツターの瀧▲泰西滑稽榛摺り先生▲連續寫眞ボーリン第九第十四篇卷二場▲深村四郎五郎一派川演者劇浪平布引瀧三段目（義太夫入り）▲井上正夫一派田籔新派悲劇『月』（全五卷）

◉『シビリゼーション』來る　大正館にて來る二十日より上場の同寫眞は歐洲戰爭の悲慘を演出し最後に平和提唱者が受くべき苦痛を現出せるものにて最新組育ゲクレテレオン座にて百五十日間滿員の盛況を得たりと

神社とお寺と教會

◯京城日本基督教會（長谷川町）十七日午前九時日曜學校同十時禮拜說教『建睦者』井口牧師午後八時半傳道說教『小事の價値』金子牧師

◯東本願寺別院（南山町）十六日午後八時半より信友會例會『悪人正機』藤井開教師・提唱師教師は講題未定

◉妙心寺提唱　妙心寺別院にて十七日午前九時より星川鐵嶺居士の圓悟心要の提唱あり

一日の定價 タツタ貳錢
根本から胃を丈夫にし頭腦を明晰にする方法あり
暑い夏が來た、これから、平生胃の丈夫な人でも、消化不良、過食、運動不足、或は其他の不攝生のために、胃が弱くなると、又胃が弱つた位に思ひ、少しも氣にとめず、種々雜多な一時凌ぎの賣藥を服用して根本的な療法を用ひず不知の内に慢性の胃病になり、更へはだん〳〵惡く、顏色は青くなり、一生不愉快に送る人が、澤山ありますが、之等の人々は初めに、賣藥の選定を誤りし事が第一の原因であります。
胃を根本から丈夫にし生々した血色となるにはどうすればよいか
それは勿論、過飲、過食、其他不攝生せぬこと、適宜な運動をする事が必要ですが、最も信用ある胃腸藥ゴルフを毎食後服用することが何より一番近道です。
一番よく効く藥は唯一つ
ゴルフは、藥工學博士高峰先生發見の有名なる消化劑タカヂアスターゼを主藥とし之に種々有効なる健胃劑を配合して調劑せしものなれば、毎食後之を服用せば胃を根本から丈夫にし、消化不良の人、腸の弱い人に卓效あるのみならず、胃腸病にも効能があります。
ゴルフは常に頭腦を過度に使用する人は、勿論、健康の人も之を常用すれば胃腸を強健にし、自然頭腦明晰となります故に現今東京の學生、事務家、商人諸君は平生ゴルフを持藥として、愛用して居ります。一日の定價タツタ二錢、試して御覽下さい一番よく効く事が判ります。
▲定價　貳拾錢、四拾錢、壹圓
全國藥店にあり品切れの節は本社に御注文あれ
健胃消化
胃病によく効くゴルフ
東京室町　泰昌製藥株式會社

皮革製造販賣　牛皮　山羊皮　高價買入　京釜線大田　大田製革組合　電話長一三四番　電略（タヒ）

質　大口歡迎　京城黄金町長橋町入　電話二九一六番　田村質店　商品擔保便利取扱

範模　牛乳　ニツソ　石鹸　洗粉　主婦　歐州　肥塚正太　東亞牧場　京城蓬莱町四丁目　電話五二番

京日案内　普通
普通一回前金（一行五十錢）番外一回前金
▲申込後中途解約中止の節は料金返戻せず▲六回以上の御申込は特に割引▲御照會の節は返信料又は必ず數字の番號記入を乞ふ

藥學萬年ペン物理機械寫版の修繕　本町ウツボヤ書店工作部　電話三二七　149
オルガン　ピヤノ　ヴアイオリン　金融▲書籍　立替　本町二　ウツボヤ書店　電話三二七　194
活版職工募集　給料希望額通知せよ　希望者は履歷書及　開城印刷所　157
女集金人及び配達人至急募集　希望者は本人來談あれ但し市內に確實の保證人を要す　明治町町田新聞舖　165
外交員但し四十歳以上二名並店員數名入用　京城商業町二ノ百廿番地　大福商店　153
貸本格安讓る數千冊分讓差支なし　大連市大山通　藤原文華堂　電話一二七二番　145
店員入用　二十歳前後身體壯健なるもの保證人を要し本人來談あれ　京城本町二丁目　丸一雜貨部　148
融通　月收の御方へ極秘迅速簡易立替　御報同又は御來談　京城大和町三の三武（柄澤前）赳木屋　136
店員入用　但年齢十八歳以上身體強健なる者市内保證を要す　蓬萊町三巴酒造株式會社　電千六七　144
貸家　黄金町一丁目三井物產附近　日本建物二階家間數五、湯殿水道電燈附　蓬萊町　中村　電話一九七七番　142
番外
移轉　今般事務擴張の為移轉靈子術の治療及び傳授に從事仕候　太靈道京城支部　靈子療院　京城櫻井町一丁目卅七　鈴木雜店隣　156
醫士代診看護婦及見習看護婦各一名至急入用　黄金町二丁目　朝鮮診療病院　電話二八三七番　150
魔法瓶及魔法瓶中瓶取替　京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話一三四番　91
恩給年金長期即時立替（五分利）額面以上特別高價　勸業債券寫替付受放賣之好期不可逸　京城若草町百六番地　電三千十一番　西村商會　154

五女キヌ葬儀の際は遠路の處御會葬被成下候段奉感謝候混雜中御芳名同漏も有之哉も難計候に付作略儀紙上を以て御厚禮申上候
六月十六日
井上藤吉
親戚一同

花筐（二八）

松田竹の島人作

聽て、京子は泣顔を擡げたが、涙の眼で、蛇と田淵の蹤を打ち見遣つた。

從來親切とばかり思ふてゐた田淵が、自分に對する今の所置は什麼か、口で罵るのは未だ兎すとしても、足蹴に爲るとは何事か、今まで自分に同情して、親切に爲てゐたのは、眞個の心の底からではなく、自分を妻に爲やうと思つてゐたからといふことは、今漸く解つた。自分は甘々と欺されてゐたのが口惜しいと、前齒で朱唇を噛んで、はら〳〵と口惜涙を落す。

今では誰れを恨むところはない。田淵に欺されてゐた淺慮を悔いるより外はない。今自分が棲んでゐる家屋は、田淵の惡道な人の所有だと言つたことがあつて、田淵が借りてくれたのだから、田淵は戀ひ遂げられなかつた反動に、蛇と自分を逐ひたてるやうに、家主へ惡智恵を付けるであらう。彼の佞奸の田淵だもの、蛇と其位のことは爲る。自分が棲むには、彼の家屋と極つたことはないから、いざ逐ひたてられると爲つても、外に家屋を借りるとしても、自分には何んの收入もなく、從つて其日を送つて往く道がない。今手許に百圓位の金はあるけれども、それは永く自分の生活を支へるには、餘りに僅少である。忽ち費消し盡して、後に前にも往かれぬやうに爲ることは解り切つてゐる。田淵が貢いでくれると言つてゐたが、それは自分を妻に爲やうと思つたからのことで今自分から膠なく刎ねつけられては貢ぐどころか、一切構ひつけないに極つてゐる。又自分はあんな惡魔に、救つて貰はうとも思はない。

一層夫に、家出した一伍一什を懺悔謝罪して、以前通りに自宅へ入れて貰はうか。謝罪したらば、亡父の深い恩を受けた夫だから、可入れてくれぬことはなからう、そして田淵に身を明かさして遣らうか……然う爲やう、それが此身を安全に爲る上策だと思つた。けれどもそれは意地もなく、恥も知らぬ考慮であつて全く心の惱み亂れてゐた京子には、是非もないことであつた。

併し、京子は意地もあり、恥も知つてゐた。丁度妖雲に蔽はれてゐた月が、其雲を排して出たやうに、思ひ直した其心には、一道の光明があつた。縱令夫が、自分を自宅へ入れてくれるとして、生活には何等困難を感じないけれども、市野家に於ける主婦として、從來のやうな威力はないことに爲るだらう。自分が淺慮にも、田淵に欺かれて、夫を捨て、子を捨て、家を捨てたといふ罪を償ふべき程の功績を擧げた上で、潔く夫に謝罪したならば、夫も從來の淫樂を悔いて、そして喜んで自分を迎へ入れてくれるだらう。從つて自分は市野家に於ける主婦としての威力を保つことが能きやう。何等悔い改めたといふ證跡もなくつて、生活に困るから、惡るかつたといふ謝罪では、餘り活地がないのと、恥を知らぬことに爲る。

京子は、健氣にも恁うした考慮を起して來た。すると暗い夢が覺めて赫灼たる光明界へ出て來たやうな清々しい心持に爲つて、眼の前にある澄んだ廣い海は、恰も然うらしく思へたのであつた。

これからは、田淵に喰ひ込まれるやうな間隙のないやうに身を愼んでそして自活の道を立てるのが先決問題だと思つた。

いつとはなしに風が出て、海に立つ高い低い波濤は、人生の浮沈を見せるやうであつた。

補血強壯增進の第一
純すつぽんソツプ
毎朝無夕配達致します（消毒試驗濟）一合八錢
京城西小門町　電話六六三番　横松舘

梅雨と赤ン坊

牛乳＝入浴＝襁褓

梅雨の天候と乳兒の營養とは淺からぬ關係がございます……母や乳母の乳で育てる乳兒は平素と同樣で宜しいが

×牛乳　即ち人工營養を用ゐる乳兒は此際餘程氣を著けねばいけません梅雨期には牛は多く生草を喰べさせられるからして其乳を飲んで下痢を起す乳兒が珍らしくございません故に牛乳は飲ませ過ぎないやうにせねばなりません生乳を配達させたら直に消毒器に入れて五分間沸騰させ消毒して其儘置くと黴菌が生くから之を防ぐ爲冷藏庫に入れるか涼しい處へ置くのが宜しうございます乳兒の

×入浴　は家によつては三日に一回、四日に一回位であるが梅雨期には尠くも隔日成る可くは一日に一回位入浴させた方が好からう但し乳兒は皮膚の抵抗力が薄いから入浴後風邪に冒されぬやうに注意するのは改めて述べる迄もございません

×襁褓　抔も度々取替へてやられと濕氣の爲め乳兒の氣分を惡くいたします猶夜分腹を冷さぬ事其に乳兒時代を過ぎた子供に欲しがるまゝ果實を餘り與へぬ事等呉々も注意すべき事でございます

▲書籍御案内▽
德富蘆花著　世界古今　名婦鑑　價二六　郵〇五
山縣五十雄譯　五版小說　過去の罪　價〇五〇　稅〇四
京城日報社代理部（振替京城三〇〇）

一日一句

今朝より製圖窓向き換へる若葉　黃丘
青葉陽にそよぐ珠透す掌の重み　同
桑苗一トかぎりさりと鉢巻外す　同
我居覗かるゝ金魚賣りの午　潮村
嚴野を寺まで下りて水を飲む　同
蛩聲めのうつゝ卿絮を見て哉　同

謹近火御見舞
京城旭町二丁目八一
稅所齒科醫院

▲近頃毎夜午前一時より二時頃迄も人の就寢後鮮人が妓生を連れて自動車に乗り市内を得意氣にブーブーと鳴らして乗廻すには閉口す一體我々人間は彼等と異り晝間働き夜十二時後は明日活動の下準備即ち身體の休養を爲す可き時間なるにも拘はらず彼等の爲め安眠を妨害せらるゝと甚だしく我々の活動の成否は延いて國家の消長に關す何とか取締りの方法を講せられんことを望む（府民總代）▲狂犬病の藥のことは御書きになりませぬね之れは私が實驗談であります此狂犬には妙藥があります其れは黑砂糖です私は醫者でありませぬから是非之を實驗なさいと申すのでなく只管愛犬諸君の御參考までに御話申すのです私も愛犬者の一人です無暗に獵犬を狂犬病だと云ふて殺すのは實に獵期に至りて困ります然し牛馬の御醫者樣の御占りになる都督では不必要ですが御存じありても損にはなりませぬ狂犬病に掛りしやの氣味ある時は早く黑砂糖三十匁位熱湯を以て一合位の湯にどぶ〳〵する位に解かし之を病犬の口につぎ込む事です一日三回乃至四回さすれば下痢をします之を三四日繼續すれば重態とならずして治りましたこと三頭です若し狂犬が人にかみつきましたなら早速傷口に黑砂糖を塗り一斤位の砂糖を水一升五合位を一升位にせんじて御腹がガバ〳〵云ふて上げ相でも飲んで下痢をすることです五日位のむこと又黑砂糖を其儘食べてもよいです現在未だ生て居ますが去四十二年の夏狂犬が人にかみついたので出京診斷の結果全身に毒廻り居れば近日中に死する故歸さすとの別手紙を私は受取り其れは大變と申し其日御地に黑砂糖の注文大至急にて取寄せ之を飲せたる處御醫師樣の御見放しになりし者か治りまして今生て居るのです其れで愛犬家は黑砂糖を時々犬にお遣りなさいましてもよいです（楊平愛獵居士）▲大和魂君に告ぐ、君は未だ狂犬に咬れた事がないから得手勝手な論を出すが私等は四五年前に只一人の愛兒を狂犬の爲に咬まれて死なしたから狂犬は實に恐しい故に撲殺にも贊成しないが然るべく取計ひを乞ふだ君のやうに白痴だとか卑怯だとか云ふのはあまり自己主義ぢやないかね（中立生）▲狂犬には理窟はいらぬこれで澤山だ『出よと言たとて出りよか外へ出れば犬かむあらこわや』（千種）

移轉と分院開設
明治町佛蘭西教會坂下（旭町入口）
女ドクトル　中村齒科醫院（電話一五八三番）
附　黃金町二丁目（藤原京城支店隣）中村齒科分院（電話一八九番）

あざ　そばかす　ほくろ　イレズミ
◎全治して再び跡狀が山の如く著院す
拾數年前は八チになる今なをせ 藥學界に名聲有險班一等軍 醫官音尾博士先生が數年間 苦心研究の結果藥をつけた 處が人に知れずに決して跡 なく不思議にヨクキク信用 と責任ある藥を創見致しま した是迄種々な法や無 能な費擲で治療しても効能無明りの人も彼是 迄迷はず一日も早く三錢切手封入「東京府下 淀橋町柏木百二十番地東京博愛醫院一箱」にて 申込めば確實、安全に治療の出來る自宅療 法の本を無代進呈す

苦境から樂境へ　男のひみつ病
專賣特許　眞空療法
東京顯天堂病院始め博士學士御證明の專賣特許手島式眞空器は一人で簡單秘密に局部に外用し得て一回毎に卓効現れ生殖器の皮のむりや短小や萎縮、早漏、神經衰弱等を頑る手輕に治すハガキで申込ば圖入說明書を送呈す
一専賣特許に非ざる新案特許あり其他別な類る勿れ
東京京橋木材木町三ノ二五　東京新療法研究所
大阪市北區北森町一番地　大阪新療法研究所

最新刊
◎論語鈔　全六冊　猪狩勝一郎　五、〇〇
◎文檢參考教育大意　内外教育評論　一、三五
◎ジェームス自我と意識　福來友吉　一、八〇
◎現代の藝術　田中王堂　一、二〇
◎波上の日本　佐藤鐵太郎　一、〇〇
◎軍談　秋山眞之　一、〇〇
◎村の創業　南葉文理者　都築省三　九〇

進むべき道
◎復活　相馬御風　一、八〇
◎奮鬪哲學　井上圓了　一、二〇
◎暗花明　田山花袋　一、〇〇
◎紛紅駭綠　堀内新泉　九〇
◎本邦工藝　現在及將來　一、三〇
◎支那大觀と細觀　久米邦武　一、三〇
◎夜の女の幕　久野一花　三八
◎投入盛花寫眞圖說　近藤正一　一、二〇
◎鷄林文壇　創刊號　一五
京城本町一丁目　大阪屋號書店　振替京城二五三七番

大日本優等清酒

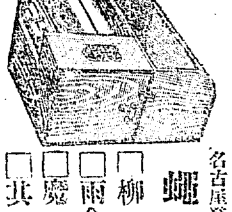
品質純良　衛生無害
釀造元　攝津灘御影町　嘉納合名會社
發賣元　京城本町二丁目廿番地　前田酒店　電話一三七番　振替口座四三五番

内科小兒科　婦人科眼科
京城南山町二ノ四六（三越合宿所上）　電話一壹二四番
一元堂醫院　小山亭

効能　逆上を引下げ便通をよくし諸毒其他諸毒を下す
効能で賣れる
伊藤長兵衛

印刷インキ　製造販賣
初田活版所インキ部分離
京城明治町二丁目　フランス教會西隣
櫻井商店

結核治療後防最新注射液
ベルクロストローミン
醫學博士百瀬一二先生創製
本品は醫學博士百瀬一二先生多年研究の結果發見せられ結核菌中に含在し吸收を妨碍する蠟樣物質を剝却して得たる菌體蛋質の溶液にして生體内に於て溶結核菌性抗體を產生せしむべき發疫元たり
本品は生體に注射するに吸收容易なるが故に高度の免疫力を發生せしめ得べし
本品を結核患者の根治的免疫治療並に健康者の結核に對する豫防注射に使用して顯著の効果を奏すべきとは理並に幾多の實驗に依り證明せらる所なり
說明書は御申越次第進呈す
東京市神田區淡路町
發賣元　風雲堂後藤合資會社

名古屋發明會社一手販賣

蠅取器　金參圓　金壹圓廿錢
□柳製專賣品トランク
□雨合羽防水布引マント
□魔法瓶及中瓶取替
□其他旅行用具一切
京城本町一丁目　高木旅行用具店　電話一三四番

產科婦人科專門
京城明治町二丁目（元漢城病院下曲通）
中央婦人病院　院長　電話二三四〇番

男の生殖器病
東京帝國醫科大學。公私病院寄贈。幾多博士實効證明。實驗感謝狀無數。局部に自宅で外用せば偉大の効が目に見える來所者には醫院部にて懇切說明す
新案特許眞空療法器は生殖器發育不全、包莖、陰萎、遺精、夢精、交接不快、感覺減少、神經衰弱、手淫、房事過度の障害に卓効有り
ハガキで申込めば幾を博士証明の圖入說明書無代郵送す
東京神田かぢ町五　電話神田七三三番　東京眞空療法研究所

内科　胃腸病
診察夜九時迄
京城本町一丁目　石川醫院　電話一二三七　一二九〇番

登錄商標
安住かとりせんかう
天下一品　年々益々好評
内外各博覽會　金牌受領
製品種類左の通りに候
内地向　定價
美裝紙函　十把入　金三十錢
渦卷形大　六時間持　十二卷入　金廿八錢
仝　中　三時間持　十二卷入　金十五錢
仝　小　二時間持　十二卷入　金十錢
輸出品
美裝紙函　十二把入及十把入　新案特許線香立附
渦卷形　大中小三種
輸出品は英米露支南洋西班牙印度向の數種あり御註文の節御指定を請ふ
例年の通り景品券附　拾函買へば壹函無代進呈
到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す
大阪北區曾田町　安住大藥房

診察時間　自午前九時至午後六時
初診の御方は可成午前中
京城長谷川町一丁目（朝鮮銀行裏門前）
シメノウチ齒科醫院　電話八一二番

下痢、腹痛には
ヘルプが……一番よい
下痢の原因　は多く不消化と黴菌作用に起因するを知らば藥劑の選定に充分なる注意を要す
◎然るに從來の賣藥は單純の收斂劑にて消化と殺菌の用意ある物なし
◎柏村博士のヘルプは此缺點を考慮配劑せし他に類なき殺菌性下痢止腸胃藥なれば一般下痢に應用して奏效迅速且安全也
殺菌力絶大なる　下痢止腸止藥

主治効能　●食傷●食過●時候あたり●水あたり●寢冷●冷腹等腸胃の故障より起る■消化不良■下痢腹痛■吐瀉■溢腹■腹瓦斯を止め■腸加答兒■胃加答兒を治す
本舖　東京日本橋本銀町三　振替東京八六四番　津村敬天堂（ヘルプは全國到る處の藥店に販賣す）
定價　二十錢　三十錢　旅行携帶用　五十錢　德用　一圓　二圓五十錢

下關期米
十六日の八月限
▲正米商況

▲吉林省の防穀令　獨支國交斷絶以來穀價日に騰貴し加ふるに穀物の出搬禁止を議定し已に其辦法を制定して省長の許可を得十二日之れを各縣公署に通達して執行せしむ